昭和55年８月15日発行（毎月１回15日発行 通巻130号）

バドミントン 8

The Badminton World No.130 1980



世界のカールトン

carlton

カールトンは水鳥？



●PHOTO·左より…
トーナメント·プラス, トーナメント, インターナショナル, クラブ



水鳥球

トーナメント·プラス

トーナメント·プラス

日本バドミントン協会検定合格球
IBF(国際バドミントン連盟)公認球

常に世界をリードしてきたカールトンのニューモデルです。正確なフライト, すばやいターン·オーバー, そしてフェザーのフィーリング。トーナメント·プラスは確かにプラスαを感じさせるシャトルコックです。

トーナメント

日本バドミントン協会検定合格球
IBF(国際バドミントン連盟)公認球

世界一の消費量を誇るナイロン·シャトルのベストセラー。水鳥球の数倍の耐久性をもち, しかも, 最も飛び方が似ていると評価されています。この絶大な定評は他の追従を許しません。

インターナショナル

日本バドミントン協会検定合格球
IBF(国際バドミントン連盟)公認球

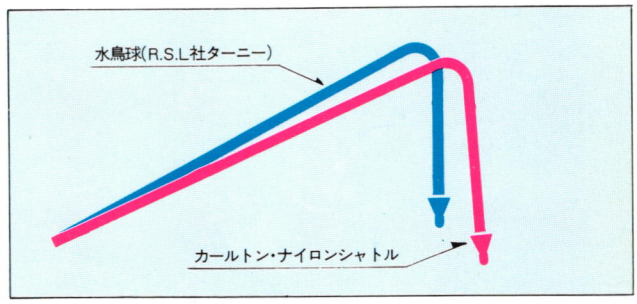
国産品とは比較にならないほど優れた性能をもち, しかも値段は国産品と変りません。耐久性はトーナメントよりも丈夫です。初·中級者のための試合·練習球としてどうぞ。

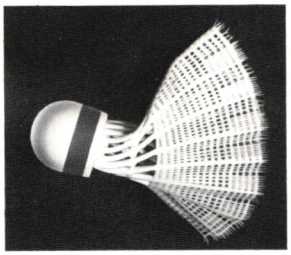
クラブ（練習球）

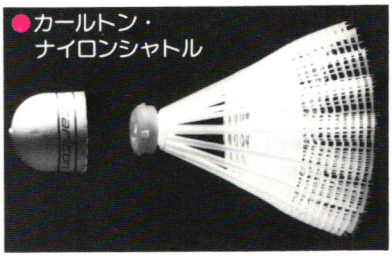
昭和54年度より, ナイロンシャトルは中学校大会使用球になりました。

1 Flight（ハイクリアー時に於る飛行曲線）

カールトンの目標は, 水鳥球の原点といわれる英国R.S.L社のターニー·モデルです。垂直に落下してこそシャトルコック。これこそ, カールトンが追求し続けている基本テーマです。右の図を見れば, なぜカールトンが世界中のプレーヤーに使用され, 他の追従を許さないか理解していただけるでしょう。





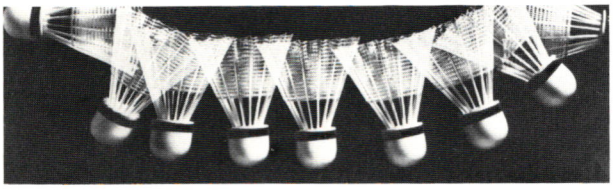


●カールトン·
ナイロンシャトル

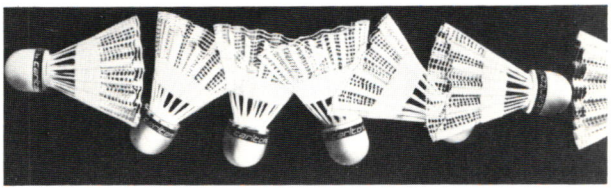
2 Durability（耐久性）

丈夫と言われるナイロンシャトルをさらに一歩進めたのがカールトンです。回転機構の採用によりネジレをなくし, ヘッドもこわれやすいコルクからP.V.Cに変える事によって耐久性を更にアップしました。
（寒冷時に使用される時は, お湯で暖めてからご使用下さい。耐久性がグーンとアップします。）

●ナイロンシャトル



●カールトン·ナイロンシャトル



3 Turnover
（ネットプレー時の復元性）

ターンオーバー。この返りの速さこそカールトンの真髄です。ごらんの通り, シャトルと比べ違いがひと目でわかります。正確なショットを生む素早いターンオーバーこそ, 微妙なタッチが要求されるバドミントンには欠く事のできない大事な要素です。

総輸入元　メトロレジャー株式会社　東京都千代田区外神田5-6-4 TEL.(03)833－3661㈹

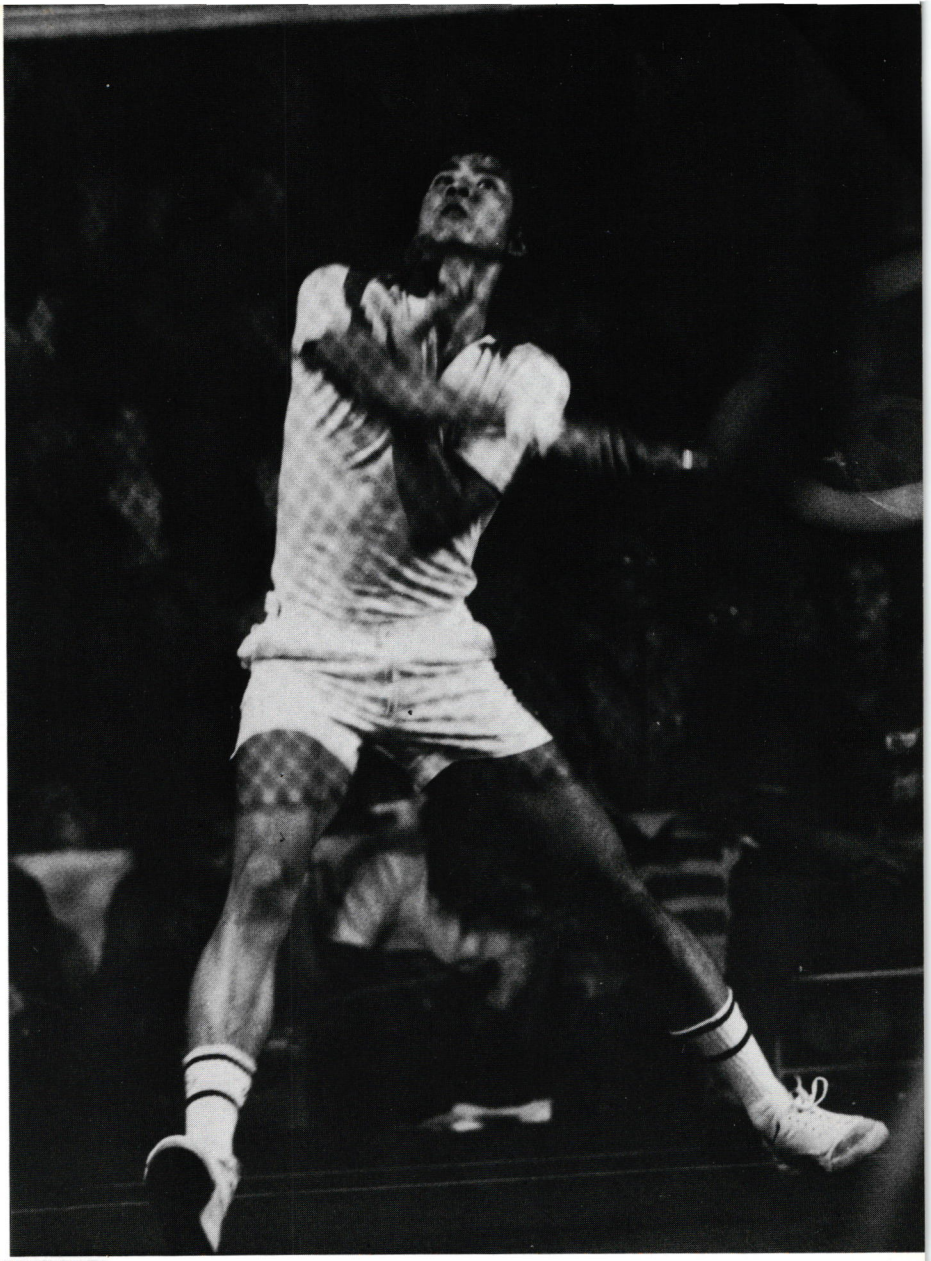
3度目の〝復活の日〟
ルディ・ザ・グレーテスト

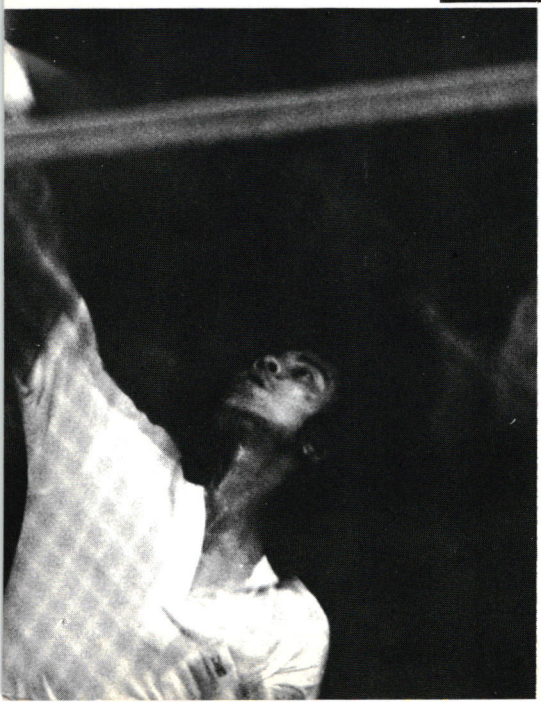
REVIVE RUDY



THE GREATEST

REVIVE RUDY
THE GREATEST





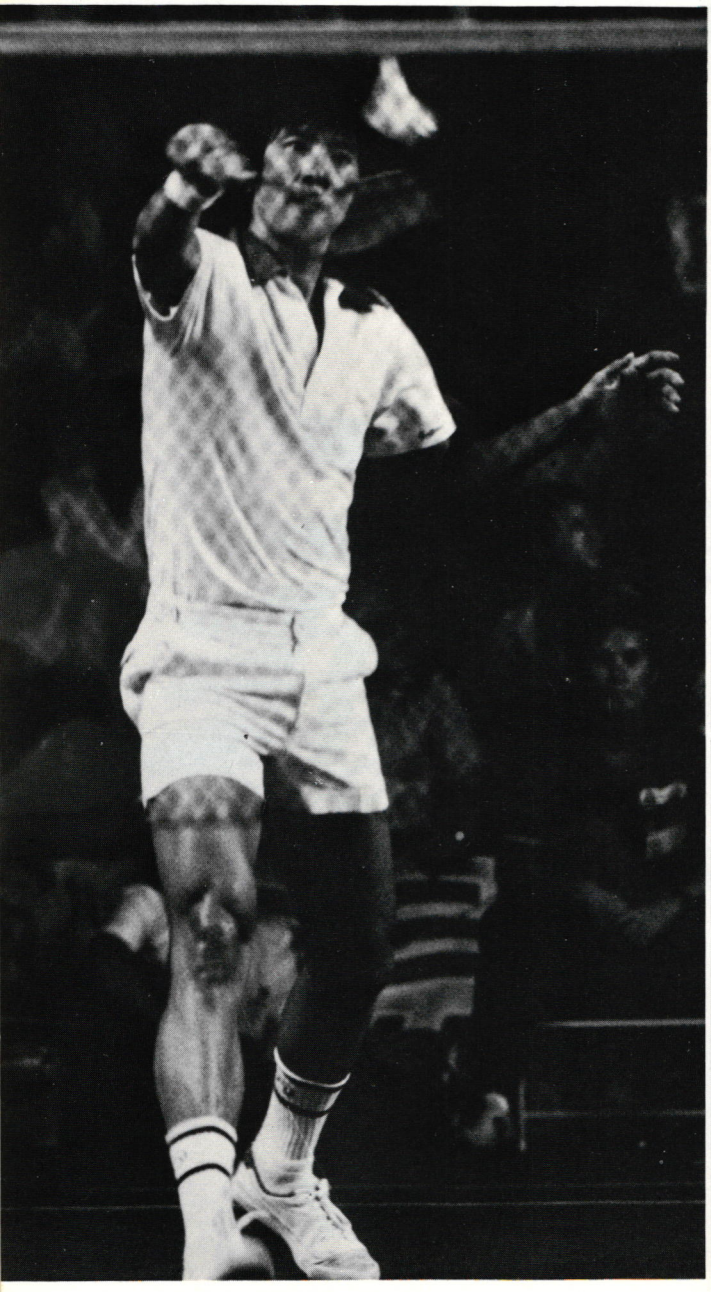
〝バドミントンの神様〞ルディ・ハルトノが３度目の復活をとげた。

⊙1978年、約２年のブランクから全英選手権に参加し、２位。

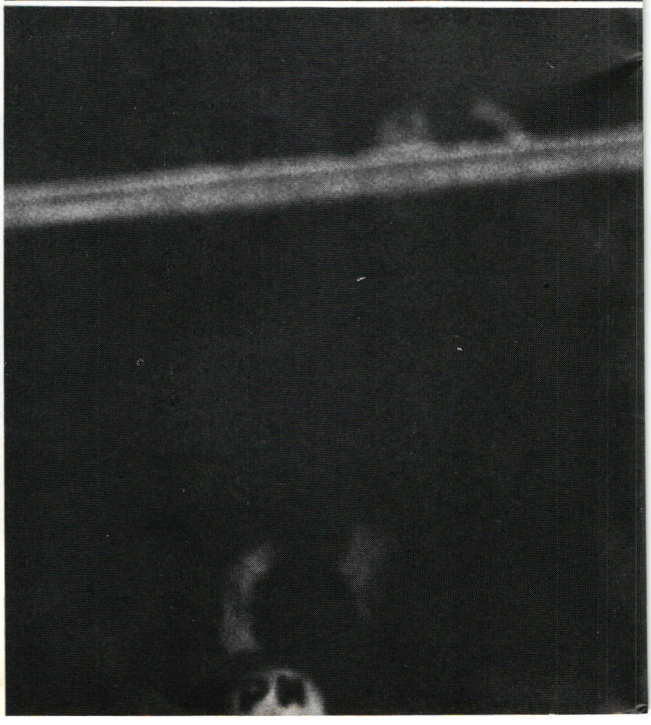
⊙1979年、またも１年あまりの沈黙を破ってトマス杯大会に出場、みごと重責を果たす。

⊙そして、1980年、全英は不参加であったが、５月の第２回世界選手権では驚異の優勝に輝やいた。 （本文６ページ～13ページ）

REVIVE RUDY
THE GREATEST







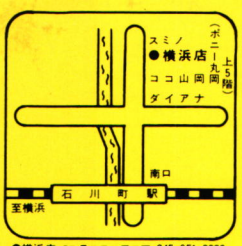
第２回世界選手権でのルディ・ハルトノ



●藤沢店 テニス・バドミントン
☎0466-26-2552



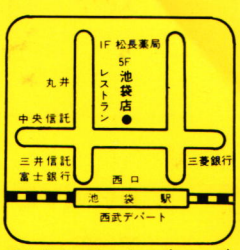
●吉祥寺店 バドミントン・プロショップ
☎0422-21-7890



●横浜店 5F テニス・フロア 045-651-2020
☎ 045-662-9857
4F バドミントン・フロア
☎ 045-662-7133



●渋谷店 バドミントン・プロショップ
☎03-400-7390



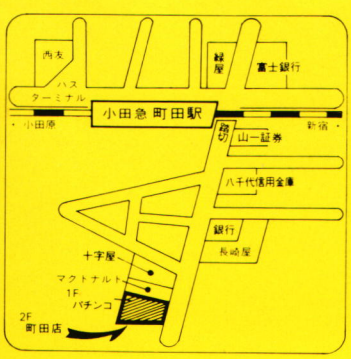
●池袋店 バドミントン・プロショップ
☎03-988-0215

ラケットショップ元町

まってた、町田!!

9/5町田店オープン





●町田店 バドミントン・プロショップ
☎0427-28-6050

バドミントン界

❶ グラフ ルディ・ザ・グレーテスト	㉞ 見られるかRH・PP・LSKの激突！ 第2回世界オープン・マスターズ大会
❻ 3度目の“復活の日” ルディ・ザ・グレーテスト	㊱ 恒例 一流選手のマイ・ラケット
⓮ 昭和55年度五大都市体育大会 “友好第一，勝敗第二”	㊳ HOT・INFORMATION ぶっく
⓰ “若き獅士” ガクレン登場	㊶ バドミントンの用語ABC／後藤忠弘 Gの項
⓳ 大東文化大，専修大ともに初の1部入り 筑波大女子2部へ昇格	㊹ オリジナルTシャツのご案内 編集室から
㉙ 競技規則一部改正される	㊻ グラフ 東日本学生選手権の熱戦から
㉚ 1980年ヨーロッパ選手権大会 スイスの新星　ブルーマが女子単に優勝	
㉜ HOT・INFORMATION すべりどめアレコレ	

◇表紙デザイン・構成、本文カット＝野間デザイン室
◇今月の表紙＝第30回全日本実業団選手権で完勝したYONEX team　撮影＝赤星三樹

3度目の〝復活の日〟

ルディ・ザ・グレーテスト



バドミントンの〝神様〟ルディ・ハルトノが三度目の復活をした。昨年のトマス杯大会では、インドネシアの第3シングルスとして出場し、日本の辻、デンマークのデルフスを一蹴したが、今年にはいって、ハルトノは、世界選手権にガッチリと目標をおき、デンマーク・オープン、スウェーデン・オープンで調整してきた。

全英選手権には参加しなかったが、ハルトノの後継者と目されるリム・スイ・キンがその精神面の弱さからバッとせず、プラカシュに全英タイトルを奪われるという状態のため、再び世界のヒノキ舞台に登場したというわけである。

⊙デンマーク・オープン（3月6日～9日）

▽2回戦

ハルトノ2（15－3／15－6）0ヘルショルト（デンマーク）

▽3回戦

ハルトノ2（15－5／15－12）0フラッドベルグ（デンマーク）

※ステーン・フラッドベルグ（フラッドベリ）はデンマークの若手で、トマス杯代表にも選ばれている有力選手。

▽準々決勝

ハルトノ2（15－2／15－4）0銭谷（日本）

※日本チャンピオンの銭谷もハルトノの完璧なプレーの前になす術もなく完敗。

▽準決勝

ハルトノ0（12－15／14－18）2ハンセン（デンマーク）

※モルテン・フロスト・ハンセンは、デルフスとともにデンマークの一、二を争う選手で、リム・スイ・キン、プラカシュとともに、ビッグ・イベントでは常にベスト4へ顔を出している。

昨年5月末にジャカルタで開かれたトマス杯大会以来、久々の国際大会参加である。トマス杯のさいは出足、緊張のためかハルトノらしからぬプレーも見受けられた。しかし、地元の圧倒的な声援を背に、辻、デルフスに完勝した。

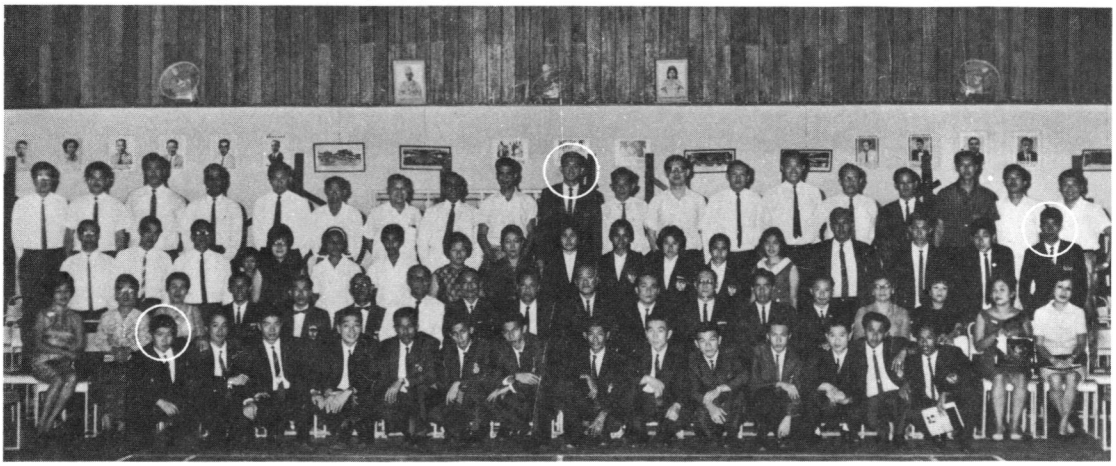
今回のデンマーク・オープンでは、ハンセンにストレート負けを喫し、〝ハルトノもすでに往年の力はなくなった〟という見方が強かった。

⊙スウェーデン・オープン（3月11日～13日）

▽1回戦

ハルトノ2（18－14／15－9）0飯野（日本）

◆1967年マレーシア招待選手権。このときルディ・ハルトノは早くもその実力が非凡なものであることを見せつけている。○印右から，ルディ・ハルトノ　タン・アイク・ハン，小島一平



※デンマークでの銭谷につづき、飯野もハルトノの洗礼を受けてしまった。

▽2回戦
ハルトノ2（15―2／15―6）0ヨハンソン（スウエーデン）

▽準々決勝
ハルトノ2（15―6／4―15／15―10）1ジョンソン（スウエーデン）

※ステューア・ジョンソン（スチュレ・ヨーンソーン）は、スウエーデンのベテラン選手で、78年の全英選手権3回戦で、ハルトノから、マッチポイントを奪っている。しかも、この時ハルトノは自分のラケットのガットをすべて切ってしまい、ジョンソンから借りてのプレーだった。ところが、ハルトノは借物ラケットでマッチポイントを逃れ、大逆転に成功したという因縁がある。

▽準決勝
ハルトノ2（15―9／15―7）0ポンゴ（インドネシア）

※ルイス・ポンゴはインドネシアがその将来に大きな期待を寄せる19歳の若手。〝羽根打ちサービス〟プレーヤー。

▽決勝
ハルトノ1（15―9／12―15／1―15）2ブラカシュ

※決勝へ進出したハルトノだが、インドのスター、パデュコーン（パデュコネ）・プラカシュに惜敗した。しかしデンマーク・オープンよりは調子を上げてきていた。この後に開かれた全英選手権で優勝したプラカシュは、優勝インタビューで、

「今回のヨーロッパ遠征で最も印象に残った試合はどれか」

との質問に対し、

「スウエーデン・オープンの決勝でルディ・ハルトノに勝った一戦です」

と答えている。

この試合でハルトノは、第1ゲームを15―9で先取し、第2ゲームも12―6でリード。事実上勝負あったかと思われたが、ここで非常に長いラリーが続き、31歳のハルトノは、完全にスタミナを使い果たし、そのままズルズルと逆転され、ファイナル・ゲームは体力の回復もならず。一方的に敗れ去った。

このことは、ヨーロッパ・サーキットに17戦全勝（全英6、デンマーク6、スウエーデン5）したプラカシュにとって、唯一の脅威を与えたのは、ルディ・ハルトノであったということになろう。

そして、ついに80年5月の第2回世界選手権において優勝。恐るべき〝復活の日〟となったわけだが、ここで、ルディ・ハルトノの偉大な足跡を追ってみよう。

⊙ことし32歳・デビューは66年

インドネシア協会発行の資料によれば、1948年8月8日生れとなっているから、今年で32歳となるが、1950年生れという説もある。

デビューは66年のオールジャパンである。この当時は名前もルディ・ニオ（Rudy Nio）で細身のいかにも気の弱そうな若者という印象だった。常夏のインドネシアから、真冬の日本へということもあってコンディションもあまり良くない様子で「寒い、寒い」を連発



◆1968年全英選手権に先立って行われたグラスゴー招待大会。この年ハルトノは全英選手権初参加で初優勝に輝やいた。○印右から，ルディ・ハルトノ，小島一平（全英ベスト8），タン・アイクハン（全英2位），スヴェン・アンデルセン（現プリ，全英ベスト4）。

していた。

結果は準決勝で小島一平にストレート負け、3位決定戦でも西野一征に敗れ、4位にとどまった。

ところが、その一年後には、日本選手ではまともに戦えるのは小島ひとりとなり、勝った者は現在に至るまで、日本人は一人もいないのである。

⊙全英選手権初参加

ルディ・ニオは68年、インドネシア国内タイトルを手に全英選手権に参加した。この時、名前もハルトノに改めたのである。

この大会では66年優勝のタン・アイク・ハン（マレーシア）、スヴェン・アンデルセン（デンマーク）、エルランド・コプス（同）らと並んでハルトノもシードされている。また、小島一平も初参加ながらシード選手となっており、この時から二人の熾烈な戦いが始まるのである。

▽1回戦
ハルトノ2（15－6／15－6）0西野（日本）

※15カ月前のオールジャパンでは勝っていた西野一征も、このときは成長著しいハルトノの前に完敗。

▽2回戦
ハルトノ2（15－5／15－7）0ウェトナール（イギリス）

▽3回戦
ハルトノ2（15－5／15－4）0ボーチ（デンマーク）

※ヘニング・ボーチは、デンマークの名ダブルス・プレーヤーで、67年から69年まで全英選手権ダブルスに3連勝をしている。

▽準々決勝
ハルトノ2（15－5／15－8）0ジョンソン（スウェーデン）

▽準決勝
ハルトノ2（15－9／12－15／15－9）1アンデルセン（デンマーク）

※このアンデルセンこそ現在のスヴェン・プリである。ハルトノとプリとは以後何度となく激しい試合をくり広げている。

▽決勝
ハルトノ2（15－2／15－9）0タン・アイク・ハン（マレーシア）

こうしてハルトノは、初参加にして全英のタイトルを手にしたのである。アンデルセン（プリ）とはファイナルになったものの、他の5試合はすべてストレート勝ちという内容で、常に完璧なプレーを追究するハルトノの片リンは早くも姿を現わしたのであった。

⊙2年連続のチャンピオン

前年にスイ星のように登場したハルトノは69年全英トップ・シードにランクされた。

▽1回戦
ハルトノ2（15－1／15－0）0コー・ヘン・シオン（マレーシア）

▽2回戦
ハルトノ2（15－7／15－10）0シャープ（イギリス）

▽3回戦
ハルトノ2（15－3／15－1）0ハンセン

（デンマーク）
▽準々決勝
ハルトノ2（15－9／15－1）0小島（日本）
▽準決勝
ハルトノ2（15－7／15－1）0オン・チョン・ホー（マレーシア）
▽決勝
ハルトノ2（15－1／15－3）0ダルマジ（インドネシア）

恐るべきハルトノの強さであった。6試合すべてストレート勝ち、しかも2ケタ得点できたのはレイ・シャープだけ。小島をはじめすぐれた各地のチャンピオンたちも、まったく足がかりすらつかめず次々と退いていったのである。

⊙全英選手権の永久杯を手にする

翌70年もハルトノは、さらに強くなってウエンブレーに戻ってきた。この年の有力選手は、日本の小島、デンマークのプリ、ハンセン、スウエーデンのジョンソン、そしてインドネシアのダルマジ、ムルジャジといったところであった。
▽1回戦
ハルトノ2（15－5／15－1）0ノルドビスト（スウエーデン）
▽2回戦
ハルトノ2（15－0／15－6）0ウエトナール（イギリス）
▽3回戦
ハルトノ2（15－0／15－2）0ビンター（西ドイツ）
▽準々決勝
ハルトノ2（15－5／15－8）0バッカー（デンマーク）
▽準決勝
ハルトノ2（17－16／17－14）0小島（日本）
▽決勝
ハルトノ2（15－7／15－1）0プリ（デンマーク）

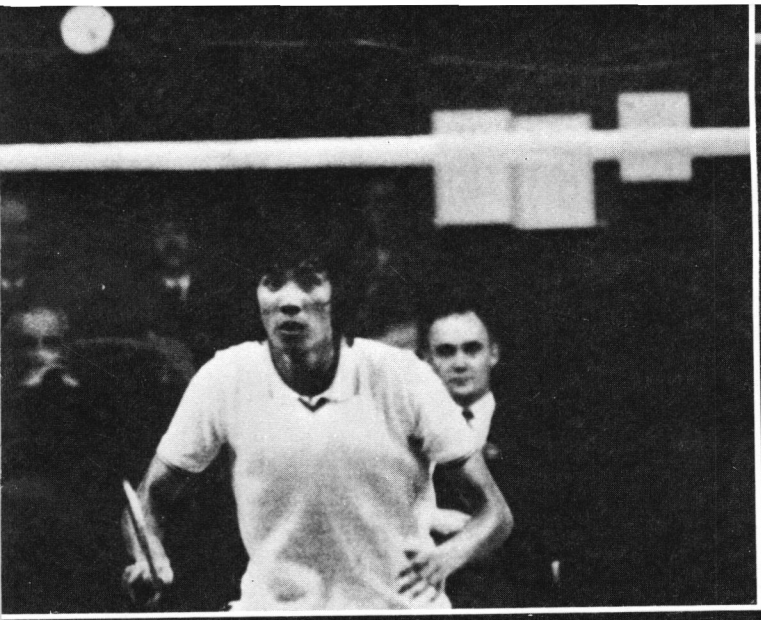
この準決勝のシーンは、今でも小島の目に焼きついて離れないという。2ゲームともゲームポイントをつかみながら、あと1本がとうとう取れなかったのである。このときのハルトノは攻撃力もすぐれているとともに守りが鉄壁で、小島得意のクロススマッシュがことごとくネットぎりぎりに返されたという。
そしてまったく同じフォームから打ち出すクリアー、ドロップショットに悩まされ、ついに2ゲームとも逆転されたのである。
決勝でのプリに対しては、さらに完璧なプレーで圧勝し、3連勝により永久杯を手に、インドネシアに凱旋した。

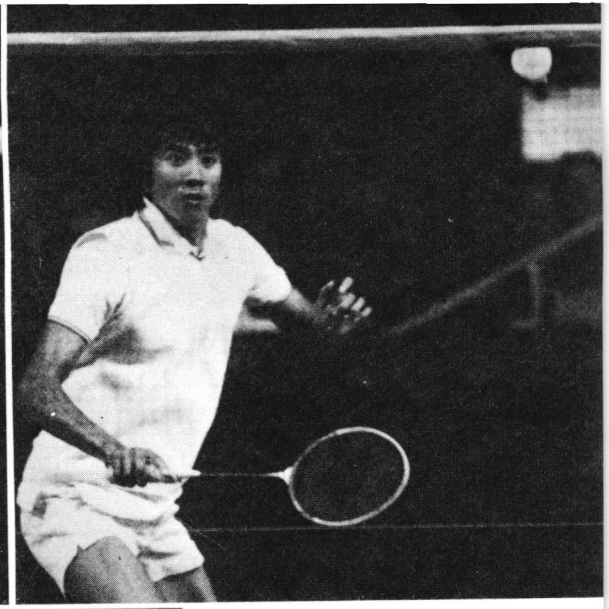
⊙新記録7連勝

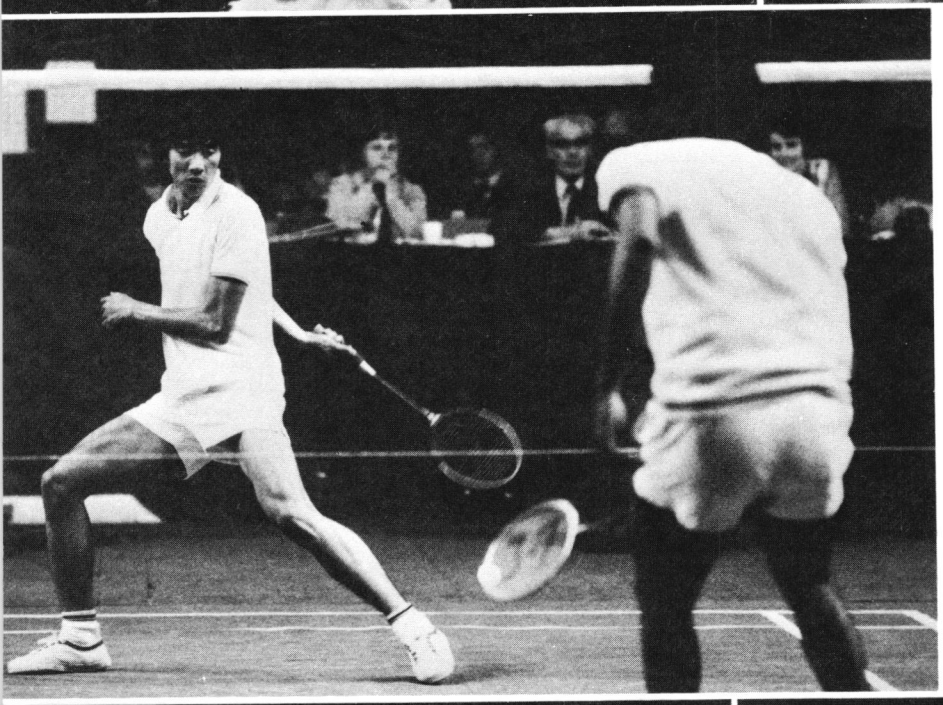
全英選手権男子シングルスの記録は、エルランド・コプス（デンマーク）の、4連勝を含む7回優勝であった。
ハルトノは2年に5連勝をとげて、連勝記録をつくり、74年までに7連勝という偉大な連勝記録で、コプスに追いついたのである。
この間、72年には、全英選手権のわずか一週間前に、スウエーデンのジョンソンに3－15、5－15のストレート負けを喫し、王者危うしの感を与えた。
ところが、いざ全英選手権となるとたちまち調子を取り戻し、決勝までの6試合で失点はわずか37ポイントという素晴しさであった。
74年の決勝では、マレーシアのパンチ・グナランと対戦。グナランは、71年にウン・ブン・ビーと組んで、全英ダブルスのタイトルを獲得しており、休むことのない攻撃が身上の典型的なハードヒッター。
第1ゲーム、スタートダッシュよくグナランは飛び出し、15－8で先取。第2ゲームも7－1とリードした。スチールラケットが折れるのではないかと思われるような攻撃に徹するグナランに対し、ハルトノはいつになく予測が悪く、コートに腰を落としたり、逆モーションをつかれたり、といった状態であった。会場では〝ハルトノ危うし〟のムードがただよい始めていた。
しかし、ここでもまたハルトノの〝魔術〟が姿を見せた。カサにかかって攻め込むグナランのスマッシュを冷静に返し、焦りをさそい、ジワジワと追い上げたのである。そして第2ゲームを15－9とひっくり返し、第3ゲームも15－10で奪取した。

⊙引退を撤回させた敗戦

75年もハルトノは全英選手権決勝に進出した。しかし、74年に全英のタイトルを取ってからは、国際大会に顔を出さず、ロンドン入りした時に「全英も今回かぎり、近く引退する」と語っていた。

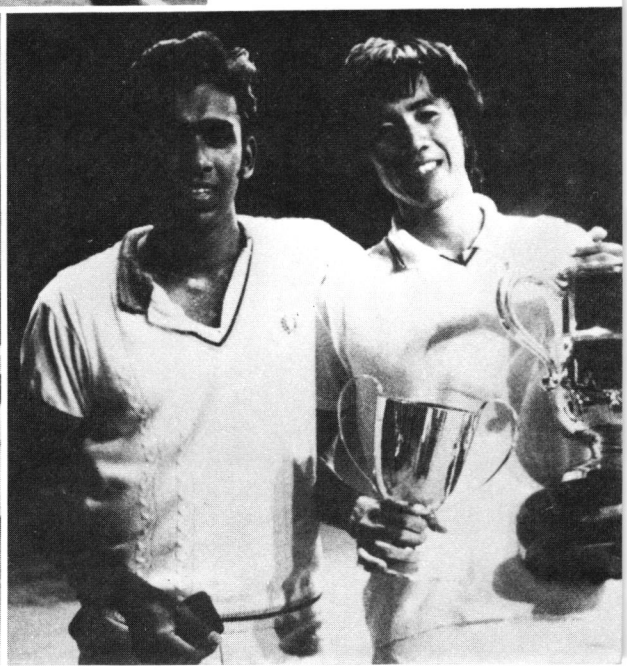


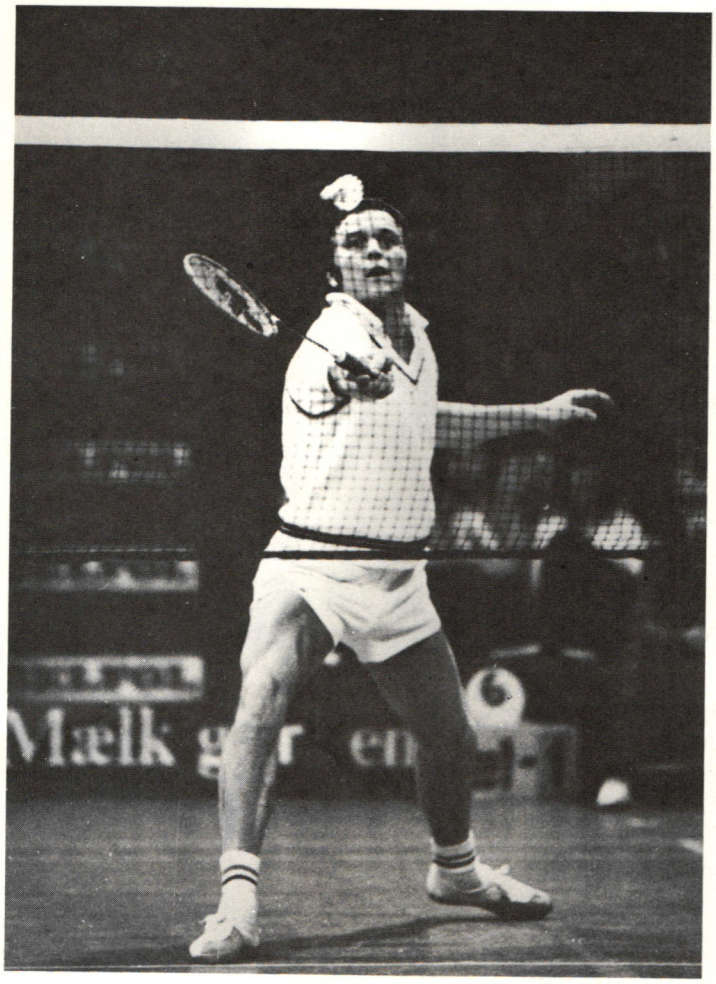




◆74年全英選手権決勝のもよう
パンチ・グナランはラケットも折れよ、とばかりに攻めまくったが、ついにハルトノに大逆転を許してしまった。ハルトノはこれで7連勝となったが、さすがにうれしそう。敗れたグナランも全力を尽してほっとした表情。







◆75年全英選手権決勝で，ハルトノを倒し初めてのチャンピオンの座についたスヴェン・プリ。ハルトノ初参加の68年に準決勝で敗れて以来，何度となく熾烈な闘いをつづけながら，1度も手にすることのできなかった全英タイトル。プリは記者会見でも大粒の涙を流していた。

プレーもかつての尖光のようなネットプレーは影をひそめ、途中の試合でも〝追いつ追われつ〟のパターンが見られた。

決勝の相手は宿敵スヴェン・プリ（デンマーク）。第1ゲーム15－11でプリが取る。第2ゲームにはいり、勝ちを急いだプリが中盤で5本のエラーを出し、いったんは14－12でハルトノがゲームポイントを握った。プリはようやく落着きを取りもどし、14オールのセッティングにもつれこんだ。ここで力を得たプリは16－14と一気にマッチポイントに達した。ハルトノはけんめいにふんばり、2度マッチポイントを逃げたが、ついに力尽き、プリが初優勝。

六千の観衆が熱狂するなかで、プリは、

「信じられん、なんてこった、オレが勝つなんて……」

といって絶句した。全英に出場すること11年。29歳にして一躍ヒーローとなったプリは、うれしさのあまり、涙をポロポロこぼした。

「今年負けたら、もう引退するつもりだったんだ。11年だよ。11年も優勝を夢見てきて、最近では、ハルトノが相手じゃ一生勝てないと思い始めていたんだ……」

「しかし、勝っちまったからね、引退は取り消さなくちゃ。来年やれば、また、オレが勝つかも知れないもの」

このように、プリは喜びを表現した。

一方ハルトノは、8連勝は逃したが、

「来年もまた、このコートに舞いもどることになりそうだ」

と、さきの〝引退発言〟をひるがえした。

そして、

「今日のプリはなにしろ、すばらしかった。優勝して当然だ」

とプリをほめたたえたのである。

⊙よみがえった神技

その一年後、ハルトノは〝公約どおり〟ウエンブレーに姿を現わし、みごとに8回目の優勝を果たしたのである。

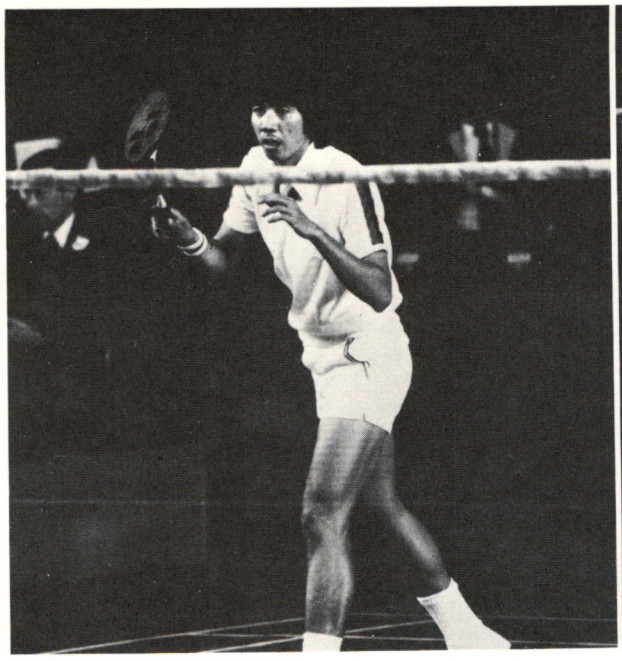
77年は後継者のリム・スイ・キンにすべてを託し、ハルトノは全英選手権には参加しなかったが、そのリム・スイ・キンが優勝を逸すると、78年にハルトノは再び参加したのである。

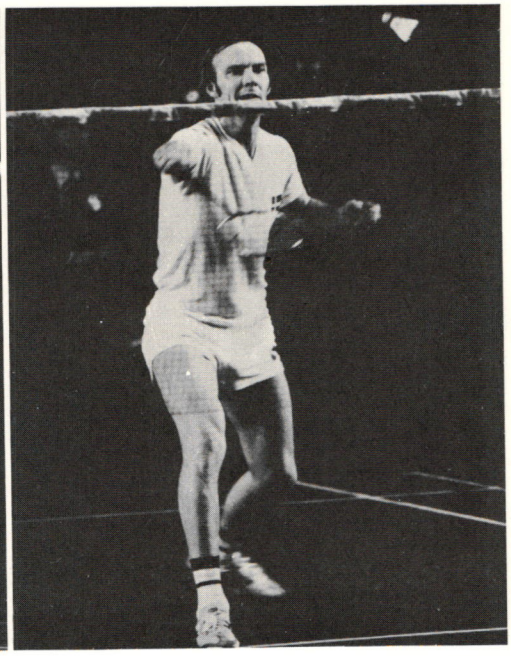
▽1回戦
ハルトノ2（15－3／15－3）0エディ（イギリス）

▽2回戦
ハルトノ2（15－9／15－1）0ホワイト（イギリス）

▽3回戦
ハルトノ2（15－9／10－15／18－17）1ジョンソン（スウエーデン）

▽準々決勝
ハルトノ2（15－8／15－7）0ハンセン





（デンマーク）
▽準決勝
ハルトノ2（15－7／15－12）0デルフス
（デンマーク）
▽決勝
ハルトノ0（10－15／3－15）2リム・スイ・キン（インドネシア）

1年のブランクにもかかわらず、ハルトノは〝神技〟を再現した。それは、3回戦の対ステューア・ジョンソン戦である。

第1ゲームをハルトノが、第2ゲームをジョンソンが取ったあとのファイナル・ゲーム。13まではハルトノがリードしたが、ここでジョンソンの追い上げにあい、ポイントが停止してしまった。リズムに乗ったジョンソンの攻撃で13オールのセッティング。そして4－1とマッチポイント。

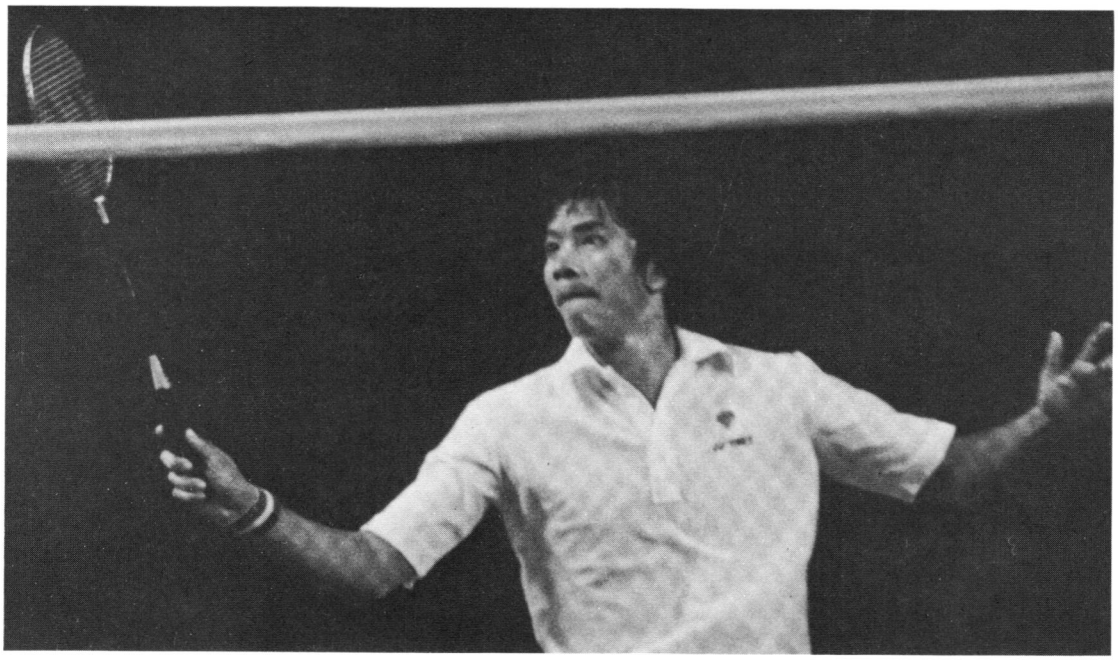
もう一歩も引けぬハルトノにアクシデントが追い打ちをかけた。手持ちのラケットのガットが全部切れてしまったのである。どうなることかと満場静まりかえって見つめるなか、ジョンソンは余裕をもって自分のラケットを差し出した。

しかし、ハルトノのラケットはウッド。ジョンソンが貸してくれたのはスチール。それなのにハルトノは素振りもせず、いきなり構えにはいった。もう、敗戦を覚悟したのかとも思われた一瞬である。

その〝借り物〟でハルトノは気負いもなく、



◆78年全英選手権でのハルトノ。76年にカムバックしてV8を成しとげたあとしばらくプレーから遠ざかっていたが、この年ウェンブレーに戻った。ステューア・ジョンソン（右上）には奇跡としかいいようのない勝ちを収め、V9達成と思われたが、リム・スイキンに優勝を〝ゆずった〟。パーティでは屈託のない笑顔をみせていた。





◆79年全英は不参加。しかし同年5～6月のトマス杯大会には第3シングルスで出場し、着実にポイントをあげた。80年はデンマーク・オープン、スウェーデン・オープンで調整したが全英はまたしても不参加。そして世界選手権では三度目の復活を果たし、シングルスで優勝するという〝神技〟を見せてくれたのである。

淡々と静かにプレーをつづけ、じわじわとばん回。続けてミスをしない〝神技〟のバドミントンでついに4オール。そして、ジョンソンのクリアーがバックラインを割ってゲームセット。〝神様〟の姿をぼう然と見つめるジョンソンの表情が印象的だった。

これでハルトノの9回目の優勝かと思われたが、インドネシアのお国の事情か、決勝のリム・スイ・キン戦では、ハルトノはまったく〝戦わず〟、ミスを連発し、投げやりなバックスマッシュを放つなどして、僚友を〝チャンピオン〟にすえたのである。

⊙復活の日

ハルトノは、昨年のトマス杯大会で第3シングルスとして出場、4回連続7回目の優勝に貢献した。この大会でハルトノは、地元の熱狂的な声援を受け、攻撃的なプレーをみせて、二度目の復活をしたのである。



その後も、後継者のリム・スイ・キンはいまひとつ安定感がなく、中国との友好試合で韓健に敗れ、全英選手権ではプラカシュに完敗するなど、ハルトノの引退を許さない状況であった。

そして、第2回世界選手権が地元ジャカルタで開かれた5月、ハルトノは三度目の復活をしたのである。

バドミントンのモハメッド・アリ――ルディ〝ザ・グレーテスト〟は、9月にロンドンで行われる第2回マスターズ・オープンにも招待されているが、今後どんなプレーを見せてくれるだろうか。

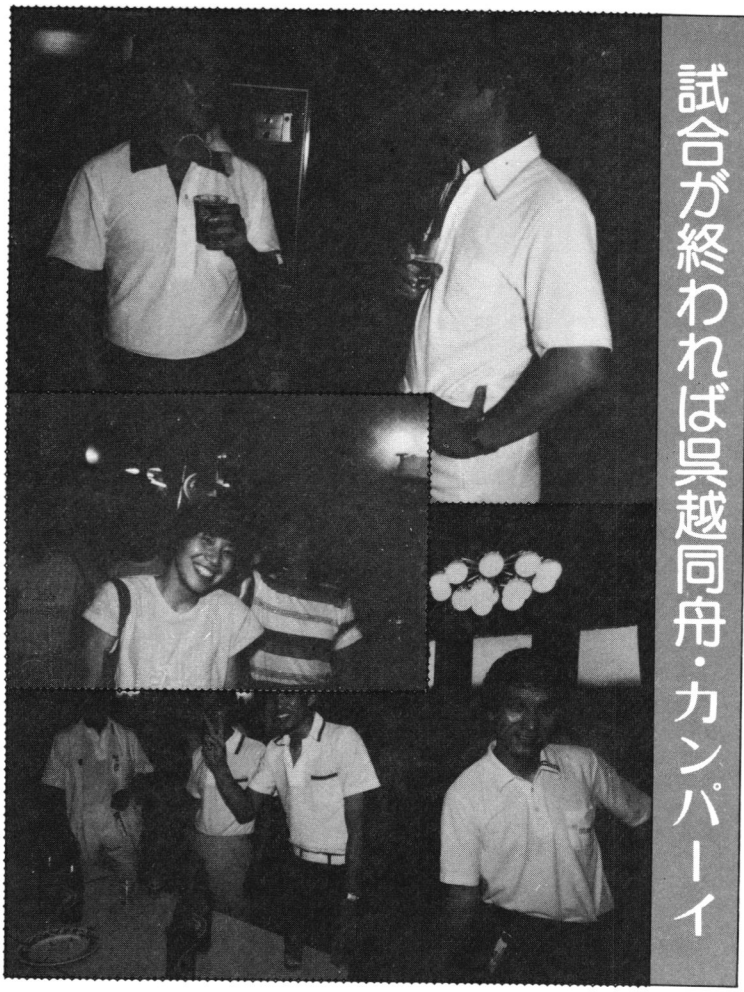
昭和55年度五大都市体育大会☆バドミントン競技



昭和55年度五大都市体育大会は、横浜市を舞台に、7月11日から3日間行われました。この大会は、第二次大戦後の混乱がまださめやらない昭和25年に神戸市で開催されました。

神戸・大阪・京都・名古屋・横浜の五大都市が、スポーツを通じて親睦を深め、市民の健康づくりをめざし、復興をとげようと始められたものです。

今年で31回を数え、バドミントン競技は三菱重工横浜造船所金港町体育館で熱戦がくり広げられました。

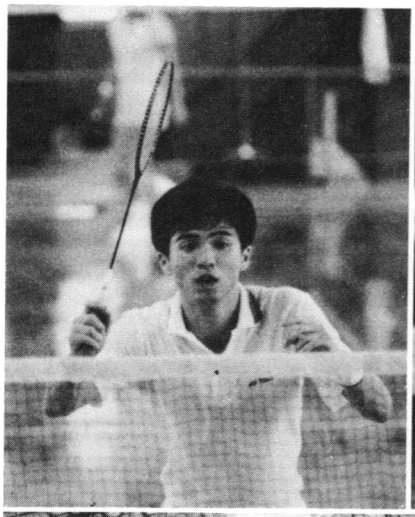


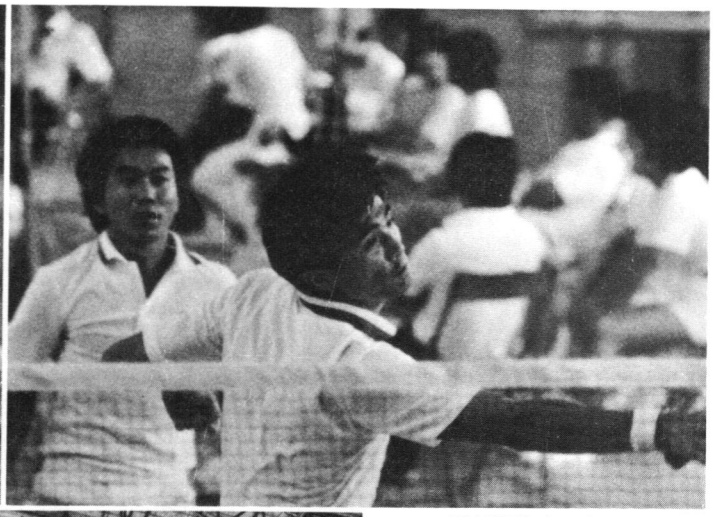
試合が終われば呉越同舟・カンパーイ

もともとこの大会は勝敗もさることながら、親睦を深めながら技術を練磨しあうという要素が強く、試合形式も3複2単で、そのうちのダブルス1組は、男子が40歳以上、女子が30歳以上となっています。

開会式の当日までは比較的涼しい日が続いていましたが、競技の始まった日からは、真夏の日射しが照りつけ、体育館の中はムシ風呂そのもの。

各チームのベンチには氷が配られ、それぞれにスポーツドリンクや果実を冷やし、鋭気



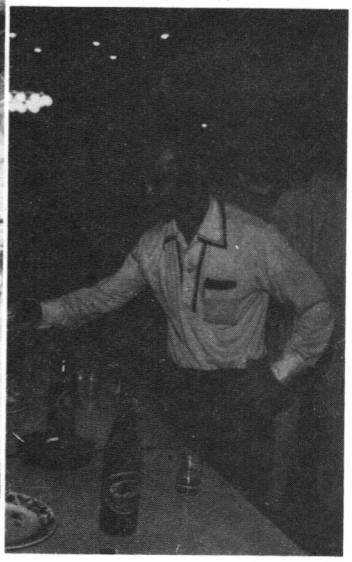


▲橋本選手がんばる



優勝した横浜市チーム

▼渡辺さんも一杯



を養っていましたが、選手にはまさに焼け石に水といったところ。

神戸男子代表の橋本選手（慶大出・ＫＤＤ）は、「小島さんとぜひお手合せ願いたい」と語っていましたが、第1日目で単複にフル出場、しかもファイナルゲームがつづいたため、横浜と対戦した第2日目には、すでに疲れがピーク。ダブルスで小島選手と対戦しましたが完敗。しかし、そこは若者らしく、「来年は地元神戸で開催されるから、もっと練習して、ぜひ雪辱したい」と意気盛んなところをみせていました。

また、競技第1日目終了後、体育館隣りの食堂に各都市の選手・役員が三々五々集まり、ビールと軽食で疲れをいやし、歓談していたのも、この大会ならではの雰囲気でした。

全英選手権やトマス杯大会などにも個人で観戦にでかけるほど熱心なファンの渡辺武司さん（藤沢市在住）は、

「勝敗はともかく、年齢別も加えた対抗戦ということで、非常になごやかですね。こういった都市対抗の市民レベルの大会がふえると楽しいんですが……」

と感想を語り、選手たちともすっかり意気投合し、〝二次会〟まで積極的に参加していました。

試合結果は、県の国体選手を中心にチームを編成した横浜市が男女ともに余裕のある試合運びで圧勝し、男子は3連勝、女子は6連勝をかざり、観戦の細郷横浜市長も大喜びでした。

来年は海洋博＝ポートピア81の開かれる神戸市で行われます。

"若き獅士"ガクレン登場



学生界の発展ぶりは目を見張らせるものがありますが、そのなかでも男女合わせて、じつに178加盟という関東学生連盟は、最大の組織となっています。

そして、その大世帯の運営を支えているのが、いわゆるガクレン（学生連盟）の委員諸君です。その〝縁の下の力持ち〟の自己紹介をぜひごらんください。

今回は全日本学生連盟と関東学生連盟だけとなりましたが、次号以降で各地区のご紹介もしたいと思います。

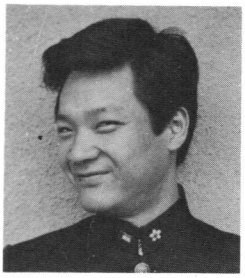
①星野寛一（全日本学連委員長・日本体育大学4年）

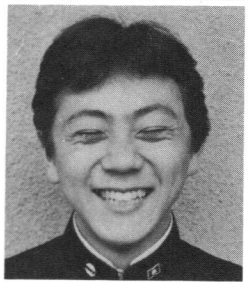
学生の低迷が叫ばれる中、昨年の日本リーグではその声を吹き飛ばすごとく、全日本学生チームは、男子三位、女子四位という成績を収めることができました。そして、この八月には対インドネシア学生交流のため、十数名の学生がインドネシアに派遣されます。

これを機会にますますのレベルアップと、第二回日本リーグ、オールジャパンなどにおける好成績を期待するしだいです。さらに、これが学生全体への刺激となり、活力となるよう、的確な学生の運営をしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

②稲垣　明（全日本学連副委員長・明治大学3年）

本年度、全日の副委員長を努めさせていただくことになりました稲垣です。ここ数年来バドミントンも普及し、学生バドミントン界も充実してまいりました。昨年の第一回日本


星野クン


稲垣クン


中原クン


片岡サン

リーグには、全日本学生チームとして参加し、まずまずの成績を収めることができました。

また、本年度は、インドネシア学生交流もあり、ますます学生界の充実が期待されています。われわれ全日も総力をあげて、学生バドミントン界のよりいっそうの躍進を果たしたいと考えておりますので、なにとぞ、ご指導のほどお願いいたします。

③中原岳志（全日本学連副委員長・青山学院大学3年）

今般、学生のバドミントン人口も増加の一途をたどり、その中で全日の副委員長という重責につきましたことは、非常に不安でもあります。しかし本年度は委員長を補佐することによって、業務を身につけ、来年度の基礎を築き上げたいと考えております。

私の信念といたしましては、主催大会においての、マナーの徹底を行ないたいと思っております。

④片岡志樹子（全日本学連会計担当・東京女子体育大学4年）

各大学から新しい委員も加わり、新たな一年がスタートしました。この一年間、全日の会計を担当することになり、うれしくもあり、また不安でもあります。

今年はインドネシア遠征という重大な行事もあります。ただでさえ不慣れな仕事のうえに、初のインドネシア遠征ということでもあり、とまどい、つまずくかもしれません。しかし、私は私なりに一生懸命努力するつもりですので、ご指導とご協力をお願いいたします。

⑤恩田尚幸（全日本学連強化部長・中央大学3年）

昨年の日本リーグでは男子三位、女子四位という好成績を収めることができました。本年度も、なおいっそう努力を重ね、上位進出を果たすべく指導したいと思います。

⑥土谷亮一（関東学連委員長・日本大学4年）

関東学連の大世帯ぶりもますます激化しており、参加校も190加盟に年内にも達しようとしています。さらに、東日本大会主管も相まって非常に忙しい一年になりそうです。しかしながら、われらが関東学連は、前に立ちはだかる幾多の困難を乗り越えて、つねに前進しなければなりません。全日および各地区学連とともに、学生の躍進のため努力する所存です。

⑦粕川一夫（関東学連副委員長・大東文化大学4年）

みなさんこんにちは、関東学連副委員長、昭和33年8月13日生れ、シシ座の粕川です。わが大学も念願の一部入りを果たし、秋季リーグ戦では全力でぶつかり、ひそかにまことにひそかにではありますが、優勝をねらっています。

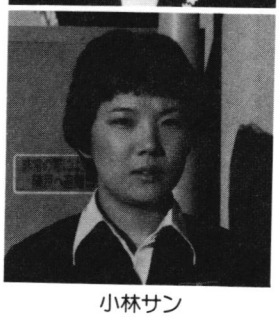
学生界の技術向上を願って、一生懸命がんばりたいと思っております。

⑧朝倉康善（関東学連副委員長・早稲田大学3年）

質量ともに学生バドミントン界の中心である関東学連の副委員長という重責をおおせつかりましたことは、非常に光栄であります。このマンモス学連も、今年は東日本大会主管が加わるなど息つく暇もありません。しかしながら、数ある大会すべてに成功を収めるため、各校協力のもと、学連一同頑張っております。

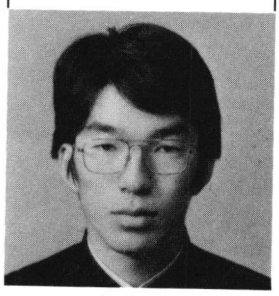
そして、学生のレベルアップはいうまでもなく、「学生らしさ」を追求しながら、関東学連の順風満帆の前進を図らんと、日夜奮闘努力しております。どうぞよろしくお願いいたします。

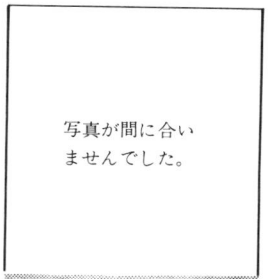

松尾サン


小林サン

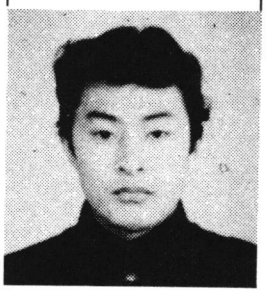


粕川クン


朝倉クン



恩田クン


土谷クン

9松尾美登里（関東学連会計・日本体育大学4年）

大学にはいり、バドミントンを始めてからはや4年目になりました。その間、大学の先輩方、学連の先輩方のおかげで、ここまでくることができました。今年一年会計をつとめさせていただくわけですが、今年は東日本大会も関東で行なうなど、正直なところ楽な経済状態とはいえません。しかし、どんな状態であろうと、諸先輩方はやってこられたわけですので、私も精一杯頑張りたいと思います。

10小林章子（関東学連会計監査・日本女子体育大学3年）

本年度の会計監査をつとめさせていただくことになりました。関東学連の財政をになう会計の先輩方の良き補佐役として頑張っていきたいと思いますので、ご指導のほどお願いいたします。

以上が全日本、関東学生バドミントン連盟委員の顔ぶれです。

大会の予定スケジュールなどのお問合せ、ご意見、ご希望は、左記あてご連絡ください。なお、電話は各自授業終了後に連盟に出てきますので、午後5時以降にお願いいたします。若き獅子たちが、さらに活躍できるよう、ふるってご声援を!!

関東学生バドミントン連盟
〒150　東京都渋谷区神南1~1~1
岸記念体育会館内
☎03-469-7565

男女12名 インドネシアへ遠征

学生選抜チームが8月6日から20日までの予定で、インドネシアに遠征します。いうまでもなくインドネシアは男子はトマス杯保持国、女子もユーバー杯に照準を合わせ、着々と強化を進めています。

ただ学生となるとどのようなメンバーがいるのか未知数です。真夏のジャカルタということで、苦戦がしいられそうですが、またとないチャンスですので、勝敗を越えた収穫を期待したいものです。

派遣選手団は次のとおりです。

1西山博司（中央大学3年）
2宮本幸弘（中央大学3年）
3須貝英徳（中央大学2年）
4坂井茂則（日本体育大学3年）
5権藤浩二（日本体育大学1年）
6久郷俊明（法政大学3年）
7月岡広美（新潟青陵短期大学2年）
8田村圭香（日本体育大学2年）
9原田純子（日本体育大学1年）
10野口英代（日本体育大学1年）
11小野順子（日本女子体育大学2年）
12高峯彰子（日本女子体育大学2年）

以上の男女各6名合計12名、8月7日から19日まで親善試合を行ない、20日に帰国の予定です。

昭和55年度関東大学春季リーグ●入替戦

大東文化大、専修大とともに初の1部入り

筑波大女子2部へ昇格——名門立教大ようやく3部へ——

本誌6月号で既報のとおり、昭和55年度関東学生春季リーグ戦は無事終了したが、その結果にもとづき、入替戦が5月21日、23日の両日、江戸川区体育館、江東区スポーツ会館で実施された。

その結果、男子2部優勝校の大東文化大学が、同1部最下位の青山学院大学に4－1のスコアで快勝、同校創部以来初めての1部昇格を果たした。

一方女子も、2部優勝校の専修大学が、同1部最下位の慶応大学に3－0のストレート勝ちを収め、同じく初の1部昇格をとげた。

おもな結果は次のとおり。

◆男子1部－2部

⊙青山学院大学 1（S1－1 D0－3）4 大東文化大学

小浜	1	15－4	15－12	1－15		
尾山	2	15－12	15－1	13－15		
小池	2	4－15	11－15	15－13	15－14	
坂井	1	18－14	1－15	15－13		
小浜	1	12－15	15－4	11－15		
荻野	2	12－15	4－15	15－11	15－13	
船水	2	15－12	15－12	11－15	15－13	
尾山	0	6－15	6－15			
坂井	2	15－6	15－6			
沢田	0	6－15	11－15			
佐藤	2	15－6	15－11			
尾中	0	12－15	6－15			
小池	2	15－12	15－6			
虎枝	0	12－15	6－15			
梨子田	2	15－12	15－6			
沢田	打切り					
島崎	打切り					
虎枝	打切り					
梨子田	打切り					

⊙戦前から不利といわれていた青学大は、小浜・尾山のペアをくずし、ダブルス2戦必勝の構えでのぞんだ。一方の大東大は2部リーグ優勝の勢いをかって、小池、坂井を軸に真っ向からぶつかった。

そして、エース同士の対決となった第1シングルスで、小池が小浜にファイナルゲームで完勝すると、その時点で青学大残留の望みは消えた。

第2シングルスで尾山がいつものように全力を出し切って大東大を食い止めようとしたが、つづくダブルスで3タテを食って、試合終了。

大東大は、小池を中心にそれぞれが自分の持ち場をしっかりと守り、創部以来初の1部入りを果たした。

◆女子1部－2部

⊙慶応大学 0（S0－2 D0－1）3 専修大学

松田	1	11－3	11－5	3－11		
鈴木	2	2－11	11－3	11－5		
笹野	0	1－11	3－11			
遠藤	2	11－1	11－3			



大東文化大学チーム

後藤 0 (5−15) 2 鈴木
笹野 (5−15)
松田 打切り 遠藤
小川 打切り 高橋
後藤 打切り 佐野

◎部員不足に悩む慶大としては、2部降格もやむをえないところ。しかし、第1シングルスで松田が、専大のエース鈴木に対し、ファイナルゲームに持ち込む善戦ぶりを発揮した。

敗れはしたが慶大としても悔いはないところだろう。

一方、専大は予想どおりの力強さで、鈴木がプレッシャーのためか、やや不調だったほかは、それぞれ十分に力を出して、3−0のストレート勝ちを収めた。

秋季リーグが大いに楽しみなところである。

◆男子2部−3部

関東学 4 (S2−0 D2−0) 0 筑波大学
関東学 4 (S2−0 D2−0) 0 国士館大学
関東学院大学は2部残留

◆女子2部−3部

早稲田 2 (S1−2 D1−1) 3 東海大学

◎筑波大学 3 (S1−1 D2−0) 1 東海大学
早稲田大学は3部降格
筑波大学は2部昇格

◎男子3部以下の結果
3部昇格＝立教大学、城西大学
4部降格＝明治学院大学、東京都立大学
4部昇格＝東京電機大学Ⅰ部、学習院大学、都留文化大学、独協大学
5部降格＝東邦大学、山梨大学、武蔵大学、武蔵工業大学

◎女子3部以下の結果
3部昇格＝共立女子大学、横浜国立大学
4部降格＝お茶の水女子大学、立教大学
4部昇格＝川村女子短期大学、独協大学
4部残留＝富士短期大学、二松学舎大学
5部降格＝北里大学、鶴見大学
5部残留Ⅱ山梨大学、武蔵野女子大学、東京農業大学



専修大学チーム

ファッショナブル・ウエアの波

日本バドミントン協会大会運営規定の第6章「競技者」第39条には、試合時の服装についてつぎのように定めている。

『プレーヤーは運動着と運動靴を着用する。着衣は、プレザー・コートをのぞき白単一色を原則とし、バドミントン競技の品位を保つために、本会が推薦するものを限度とする。

男子の下衣は長ズボンまたは半パンツ、女子はスカートとショーツまたは半パンツ、ワンピースを着用する』

以前はこの文章どおり、白単一色を原則としたものしか、協会の推薦を受けられず、したがって日本協会主催大会に出場するには、それにのっとったウエアをそろえ、万一ラインが太すぎたりすると、本部席から役員がとんできて、ただちに着代えさせるというようなシーンも見られた。

ところが時代の流れとともに、バドミントン・ウエアもファッション化の一途をたどり、今年度の推薦品の中には大胆に色彩を使ったものが多くなっている。

肩からそで口にかけて、トリコロール・カラーをほどこしたものや、全体にチェックをあしらったものなど、非常に楽しいものになっている。

それでもプロ・テニスなどにくらべるとまだまだおとなしいが、プレーヤー、ファンの中には、〝やはり白が清潔感があって一番〟という声も強い。そのプロ・テニス界でも〝白への回帰〟現象が見られるようになっており、バドミントンのカラー化も、このあたりで落ち着くようなムードである。

「ソックスのラインが太すぎる」とか「ワン・ポイント・マークが大きすぎる」といって、役員がコートを巡回していたのも今は昔……。

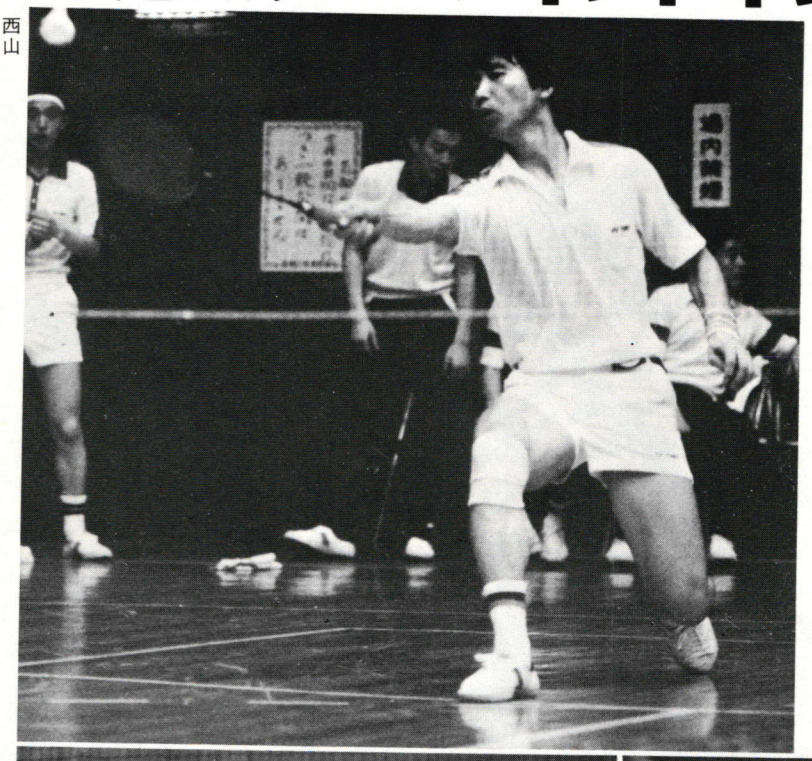


●YOKOHAMA ☎(5F)045-651-2020 (4F)662-7133
●SHIBUYA ☎03-400-7390
●IKEBUKURO ☎03-988-0215
●KICHIJOZI ☎0422-21-7890
●FUJISAWA ☎0466-26-2552

ラケットショップ元町 ®

JAPAN VS Indonesia BULUTANGKIS

学生選抜チーム インドネシアへ遠征!!



西山

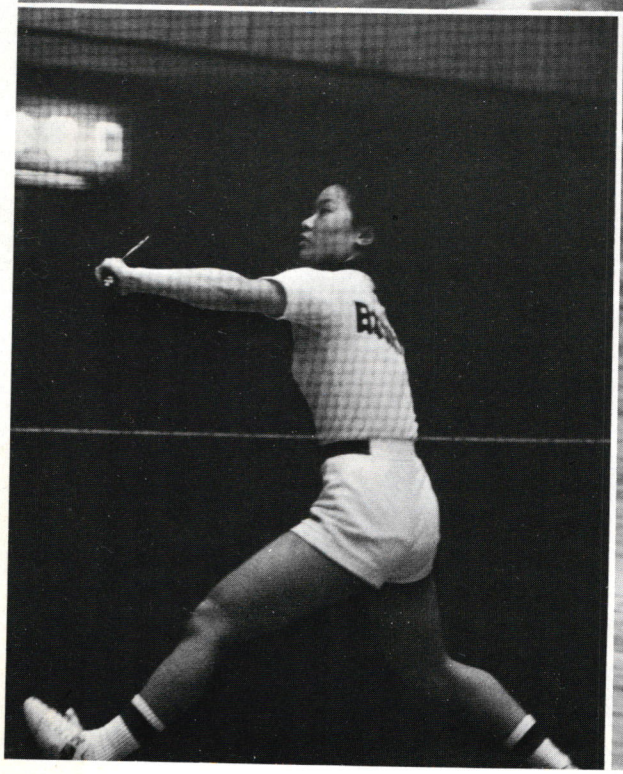
８月６日から２週間の予定で、学生選抜チームがインドネシアへ遠征します。

メンバーは、西山（中大）、田村（日体大）はじめ男女12名で、ジャカルタのセナヤン・スポーツセンターでインドネシアの学生チームと親善試合を行なうことになっています。

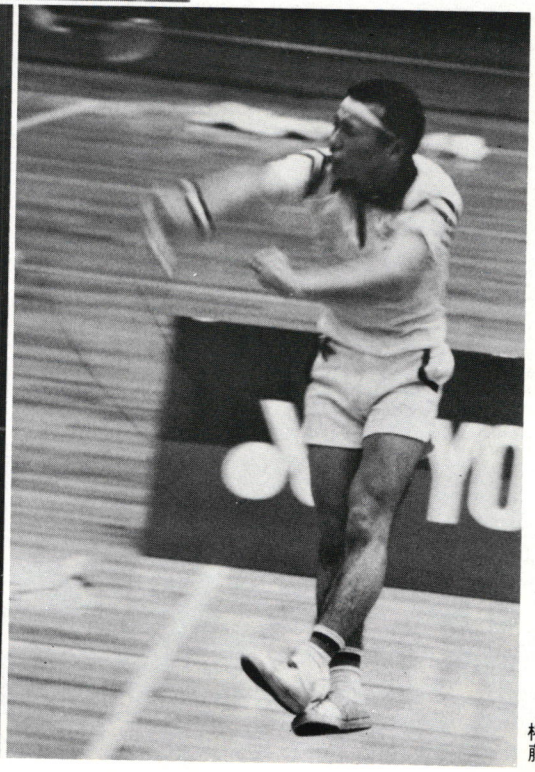
相手の実力はまったくの未知数ですが、気候条件も含めて、かなり苦戦することは必至のようです。

しかし、いままでこのような若手チームによる海外交流が少なかっただけに、今回の遠征の意義は大きいと思います。

健闘を祈りましょう。



田村



権藤

あなたはもっと強くなるはずだ。

●もっとコントロールに自信をつけたくありませんか●打球にもっとパワーとスピードが欲しいと思いませんか●明日からでも、より鋭いスマッシュが打てるようになりたいと願っていませんか●ネットぎわの多彩なプレーができるテクニシャンになりたいと思いませんか●ガットを経済的に使いませんか……それから良いラケットを使っているのに、どうも諞い文句とはちがうと感じていませんか●ラケットがダメだとヤツ当りすることはありませんか●一度GOSENのガットをお試しください。きっと、あなたのバドミントンが大きく変わることでしょう。GOSENのガットは、ナイロンの素材特性を生かしきった独自の技術が生きています。

日本バドミントン協会推奨

■1090／HY-O-SHEEP
ハイ・オー・シープ／￥700
ハードなプレーにも
ベストコンディションをキープ。



■1900C／Wintex CARBON
ウインテックス・カーボン／￥800
破壊力のある豪快なショット。

■1060DX／HY-SHEEP DELUXE
ハイ・シープ・デラックス／￥550
スピードと打球感の良さが
特徴のトーナメント用。

■1060SP／HY-SHEEP SUPER
ハイ・シープ・スーパー／￥550
球ばなれの良さ、
シャープな打球感。



■1900／Wintex
ウインテックス／￥800
微妙なテクニックが生きる
シャープな反発力。

■1900W／Wintex WIRE
ウインテックス・ワイヤー／￥900
特殊油入り中空糸とワイヤー巻付けの
技術が生んだ驚異の瞬発力。

■1060／HY-SHEEP
ハイ・シープ／￥450
初心者から選手層まで幅広い人気のスタンダードタイプ。



**王者ハルトノも
愛用する
ゴーセンのガット。**

Rudy Hartono

■最近、ハイ・シープと称して類似品が出まわっております。ハイ・シープ®とはゴーセンだけのオリジナルブランド名です。
■お求めの際はゴーセンとご指名ください。ガットにくっきり「GOSEN」の5文字が目じるしです。

GOSEN

GOSEN
株式会社 ゴーセン
本　　社●〒540 大阪市東区豊後町4　☎ (06)942-5816(代)
東京支店●〒111 東京都台東区蔵前4-14-2　☎ (03)862-6576(代)
福岡営業所●〒810 福岡市中央区薬院1-4-8　☎ (092)712-5247(代)
北陸営業所●〒921 石川県金沢市横川7-22　☎ (0762)47-0200(代)





グラファイトシリーズ

エイトシックス　B-86
グラファイトシャフト・グラファイトフレーム／黒(ケース付)
フレーム価格 13,000円

エイトツウ　B-82　フレーム価格 9,000円

エイティ　B-80　フレーム価格 8,500円

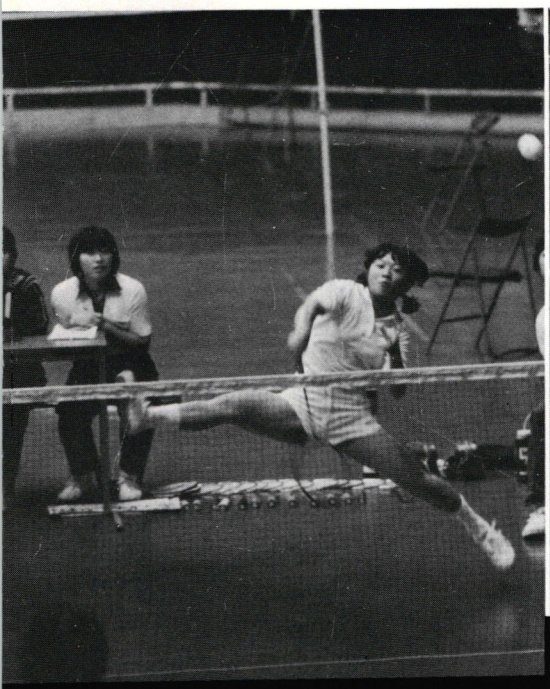
kawasaki
河崎ラケット工業株式会社

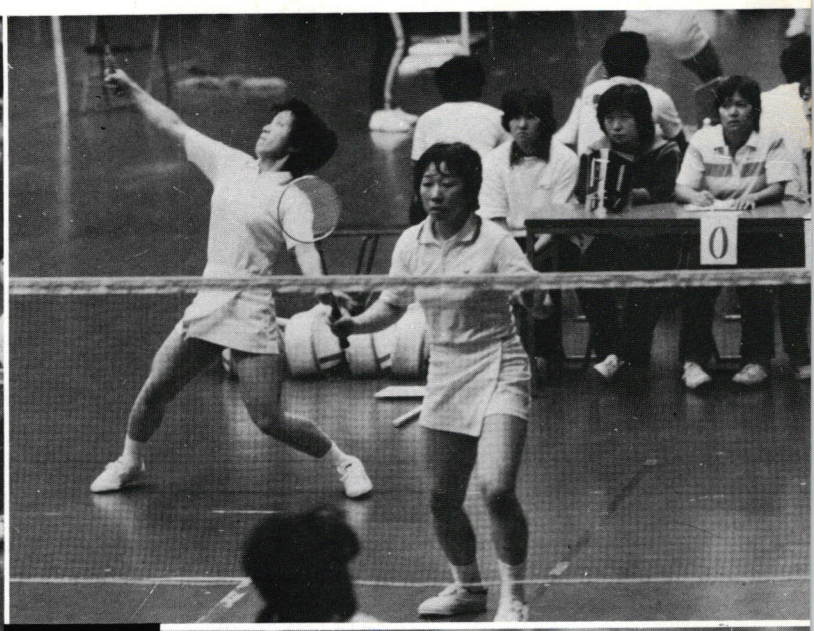


カワサキ アドバイザリー プロ スタッフ　相沢マチ子

いま世界に拡がる新しい打球サウンド

みがきぬかれた高度のテクニックと、時速250kmのスピードを競う世界のビッグトーナメント。白熱のコートで、続々と栄冠を勝ちとるエイトシックス。
トッププレーヤー絶賛の軽さと、強じんさ。そして、最新の打球サウンドを、あなたも体験してください。



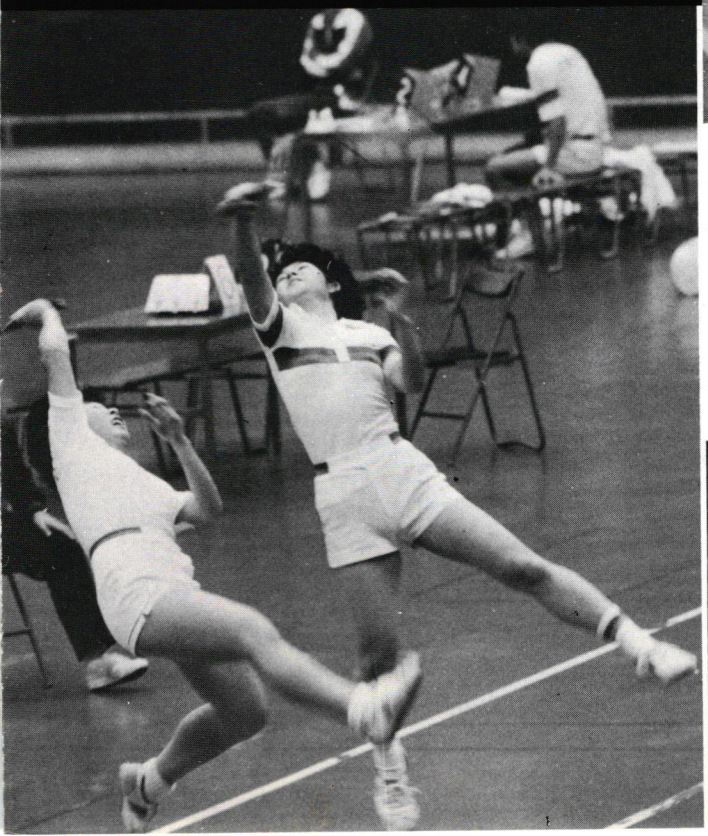


1980

東日本学生選手権の熱戦から

TOKYO
7.1－8

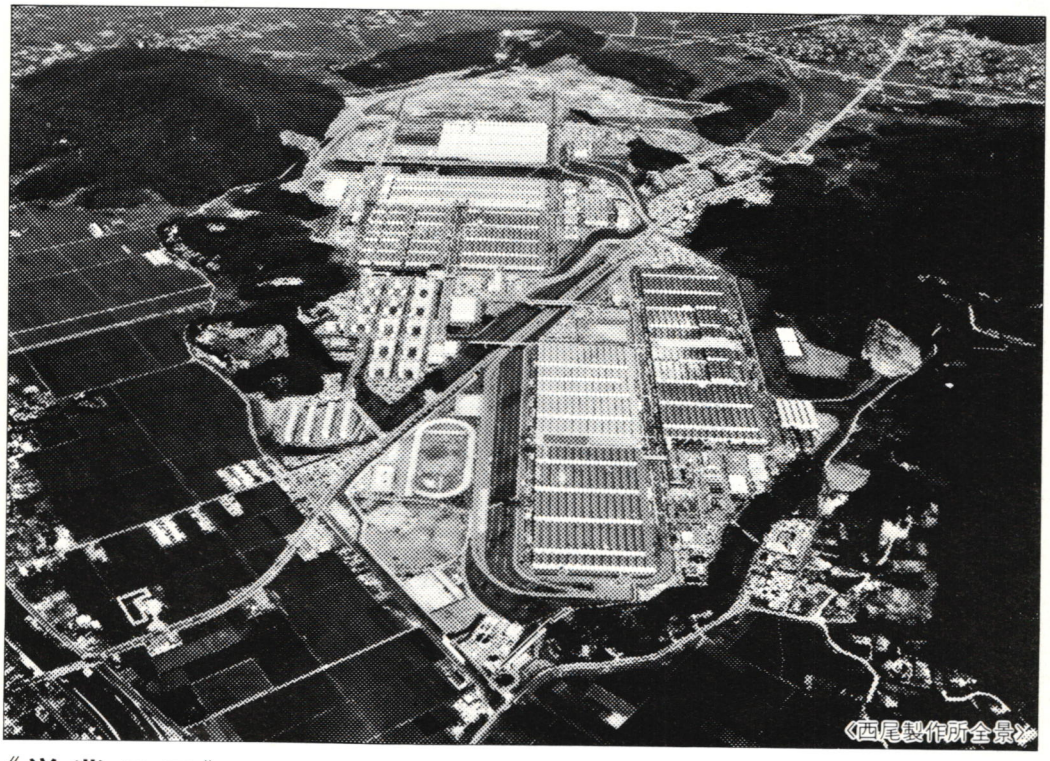






自動車部品の総合メーカー

長年つみ重ねてきた、エレクトロニクスの技術を駆使して
自動車のエレクトロニクス化――――
モートロニクスを進めるデンソー!!


《西尾製作所全景》

《営業品目》

- ●スターター
- ●オルタネーター
- ●ダイナモ
- ●レギュレーター
- ●イグニッションコイル
- ●ディストリビューター
- ●マグネトー
- ●ホーン
- ●ワイパー
- ●ウインドウォッシャー
- ●各種電子制御装置
- ●排気ガス浄化装置
- ●カーエアコン
- ●カークーラー
- ●カーヒーター
- ●燃料噴射ポンプ
- ●各種メーター
- ●ラジエーター
- ●スパークプラグ
- ●フィルター

日本電装株式会社

本社／愛知県刈谷市昭和町1－1　（〒448）　TEL 刈谷(0566)22－3311



RACKET BADMINTON STRINGS

世界のトーアが贈る バドミントンガットシリーズ



レオイナ　ホーン
LEOINA HORN S



グラファイト　レオイナ
GRAPHITE LEOINA 66



レオイナ　シープ
LEOINA SHEEP 66



トーア　ストリングス
TOA-STRINGS SSW



トーア　ストリングス
TOA-STRINGS SSW

東亜合繊株式会社

〒658 神戸市東灘区本山中町4丁目7番5号
電話 神戸 078 (441) 2001(代)～5番

競技規則一部改正される

第14条の第4項と第6項◆◇◆◇◆

国際バドミントン連盟（ＩＢＦ）のルール改正により、日本バドミントン協会では、昭和55年4月1日付で、競技規則を改訂した。

改訂箇所は次のとおり。

第14条「フォルト」の条項第4項に、旧規則では、

「どのプレーヤーでも、サービスの前や最中に予備的な欺変をしたり、相手を意識的に惑わしたとき。また、どのプレーヤーでも、サービスのとき、不公平な優位さをえようとして、シャトルをサーブすることをわざと遅らせたり、シャトルをレシーブするのをわざと遅らせたとき」

とあったのを、

「一旦サービスが始まってから、予備的な欺変をしたり、相手を意識的に惑わしたとき。また、どのプレーヤーでもサービスのとき、不公平な優位さをえようとして、シャトルをサーブすることをわざと遅らせたり、シャトルをレシーブするのをわざと遅らせたとき。（サーバーとレシーバーが、それぞれ定められたサーブとレシーブの位置をとってから、サーバーのラケットの最初の前への振り出しがサービスの始まり、このことはその後も続けなくてはならない。）」

と改め、

同じく第14条第6項に、旧規則では、

「インプレー」のシャトルを、ネットを越える前に打返したとき（しかしそのストロークでならばネットを越えてラケットでシャトルを追ってもよい。）」

とあったのを、

「プレー中にシャトルとの最初の接点がネットに対し打った人の方でなかったとき。（しかしそのストロークでならばネットを越えてラケットでシャトルを追ってもよい。）」

とそれぞれ改めた。

要点は、第4項ではサービス時の二段モーションを明確にフォルトとしたことであり、第6項では、オーバー・ザ・ネットについてより正確に規定したと思われるが、どちらにしても、〝日本語〟としてきわめて難解であり、もう少しなじみやすい表現にならないものだろうか、というのが実感である。

興味のある人々のために、新旧両規定の原文をご紹介しておこう。

〈旧〉（第4項）

If before or during the delivery of the service any player makes preliminary feints or otherwise intentionally baulks his opponent, or if any player deliberately delays serving the shuttle or in getting ready to receive it so as to obtain an unfair advantage.

〈新〉（第4項）

If, once the service has started, any player makes preliminary feints or otherwise intentionally baulks his opponent, or if any player deliberately delays serving the shuttle or in getting ready to receive it so as to obtain an unfair advantage. (When the server and receiver have taken up their respective positions to serve and to receive, the first forward movement of the server's racket constitutes the start of the service and such must be continuous thereafter.)

〈旧〉（第6項）

If the shuttle "in play" be struck before it crosses to the striker's side of the net. (The striker may, however, follow the shuttle over the net with his racket in the course of his stroke).

〈新〉（第6項）

If, when in play, the initial point of contact with the shuttle is not on the striker's side of the net. (The striker may, however, follow the shuttle over the net with his racket in the course of stroke.)

FROM EUROPE
ヨーロッパ情報

1980年ヨーロッパ選手権大会・フローニンゲン 4／13〜20
スイスの新星 ブルーマが女子単に優勝

ヨーロッパ選手権大会は、イングランド、デンマークをはじめ欧州各国が参加して、4月13日から20日まで、オランダ北東部の農牧都市フローニンゲンで開かれた。

この大会は、ふだん国際大会には顔を見せないソ連、チェコスロバキア、ハンガリー、ポーランドといった東欧諸国も参加するのが特徴である。

ランクごとに5つのグループに分けての国別対抗戦、男女単複、混合複の個人戦が争われた。

国別対抗戦ではデンマークとイングランドが激しいせりあいのすえデンマークが優勝。

個人戦は、デンマーク、イングランド勢に混じって、スイスのリーサロッティ・ブルーマが女子シングルスを制したのが光った。

おもな記録は次のとおり。

◆国別対抗戦グループI

デンマーク3―2イングランド

コーペン 2 (11 12 / 2 10) 0 ブリッジ
ハンセン 2 (15 15 / 4 2) 0 ジョリー
デルフス スティブンス、トスコブガ 2 (15 15 / 12 7) 0 レジェット
ラーセン ウェブスター、ペニールセン 0 (3 10 / 15 15) 2 トレジェット
スコブガード夫妻 0 (15 8 / 18 15) 2 ペリー、スコブガード

▼グループI順位 ①デンマーク ②イングランド ③スウェーデン ④オランダ

◎トップランクのグループIは予想どおり、デンマークとイングランドの争いとなったが、リーン・コーペン、モルテン・フロスト・ハンセン、フレミング・デルフス、ステーン・スコブガードがそれぞれ責任を果たし、3―2でイングランドを降した。

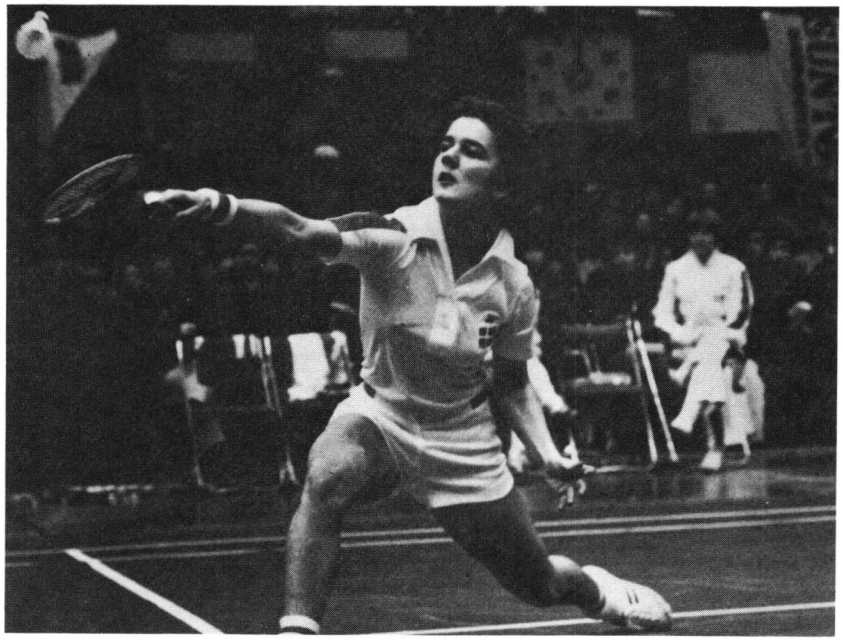
イングランドはノラ・ペリーが女子複、混合複にがんばったが、スティブンス、トレジェット組が敗れたのが大きく、惜敗した。

▼グループII順位 ①ソ連 ②西ドイツ ③スコットランド ④アイルランド

▼グループIII順位 ①ウェールズ ②オーストリア ③ノルウェー ④ベルギー

▼グループIV順位 ①チェコスロバキア ②ハンガリー ③フィンランド ④ユーゴスラビア

▼グループV順位 ①ポーランド ②アイスランド ③スイス ④ポ



ピーア・ニールセン（デンマーク）

国別対抗はデンマークが総合力で優勝

ルトガル⑤イタリー

◆グループ入替戦

オランダ4―1ソ連

アイルランド4―1ウェールズ

チェコスロバキア3―2ベルギー

ポーランド3―2ユーゴスラビア

◆個人戦男子シングルス

▽3回戦

モルテン・フロスト・ハンセン(D)2―0ボードウィン(B)

ケビン・ジョリー(E)2―0シーベルグ(N)

A・スクリプト(U)2―1T・キールストロム(S)

スヴェン・プリ(D)2―1S・バデリー(E)

ステューア・ジョンソン(S)2―0S・フラッドベルグ(D)

レイ・スティブンス(E)2―0ビリー・ジリランド(C)

N・イェイツ(E)2―0C・ベル(I)

フレミング・デルフス(D)2―0U・ロスト(G)

▽準々決勝

ハンセン 2(15―1, 15―0) 0 ジョリー

プリ 2(15―10, 15―6) 0 スクリプト

スティブンス 2(15―11, 15―7) 0 ジョンソン

デルフス 2(15―5, 15―9) 0 イェイツ

▽準決勝

ハンセン 2(15―5, 15―8) 0 プリ

デルフス 2(15―7, 15―3) 0 スティブンス

▽決勝

デルフス 2(15―5, 1―15, 17―14) 1 ハンセン

⊙ヨーロッパ同士の戦いではいつも安定した強さを見せるデルフスが優勝した。しかし、ハンセンもスコアからわかるように完全に肩を並べたといえよう。

8人のシード選手のうち、オランダ・ナンバー1のロブ・リダーが、イングランドの成長株ニック・イェイツに接戦で敗れたほかは、デルフス、ハンセン、ジョリー、スティブンス、ジョンソン、そして負傷したジェスパー・ヘレディに代わって出場のプリが順当に勝ち進んだ。

しかし、もう一人のシード、トーマス・キールストロム（スウェーデン）とソ連期待のA・スクリプトの試合はもつれた。

第1ゲーム、両者は互いに正確なラリーを応酬し、じつに30ラリーを超えるオーバーヘッドのやりとりがあった。スクリプトのスピードあふれるプレーは、キールストロムの体力を消耗させ、8―10とリードされたところでキールストロムはゲームを捨て、第2ゲームも0―4とリードされ、このままソ連の雄が取ると思われた。

しかし、スクリプトが8に達するとキールストロムは俄然やる気を見せ、トップギヤでプレーを再開し、タイに持ち込んだ。さらに、スクリプトがコーチのアドバイスを受け、シャツを取り替えているインターバルの間も、コートで相手を待ったのである。

ファイナル・ゲームも、キールストロムは素晴しいショットをくり出し、スクリプトの判断を誤らせスピードでも圧倒し、14―10とマッチポイントを握った。ところが、そのあとにプリかハンセンと対戦するのをいやがるかのように、キールストロムはスクリプトに逆転を許してしまったのである。

残る対戦は、ほぼ予想どおりの進行となり、デルフスが優勝した。

◆女子シングルス

▽3回戦

A・プローダン(U)2―1バーバラ・サットン(E)

アネット・ボリエッソン(D)2―1パム・ハミルトン(C)

ジェーン・ウェブスター(E)2―0K・マグナスドティル(I)

マーヤン・リダー(H)2―0D・キアー(D)

ピーア・ニールセン(D)2―0C・ヒートリー(C)

リーサロッティ・ブルーマ(W)2―0E・ソレンセン(N)

L・アクセルソン(S)2―0シュルタ・ヤンセン(G)

A・ブライスン(C)棄権カレン・ブリッジ(E)

▽準々決勝

ボリエッソン 2(2―11, 11―6, 11―2) 1 プローダン

ウェブスター 2(2―11, 12―9, 11―9) 0 リダー

ブルーマ 2(12―9, 11―1) 0 ニールセン

アクセル 2(11―6, 11―7) 0 ブライスン

▽準決勝

ボリエッソン 2(11―5, 5―11, 11―2) 1 ウェブスター

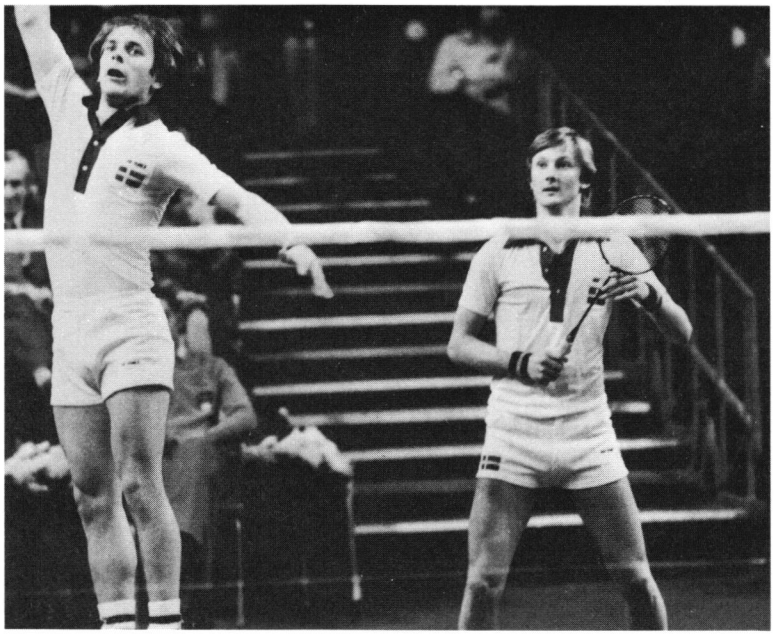
ブルーマ 2(8―11, 11―4, 12―9) 1 アクセルソン

▽決勝

ブルーマ 2(11―4, 11―6) 0 ボリエッソン

⊙ケガのため個人戦を棄権したリーン・コーペンは、「優勝のチャンスはみんなにあるわ」といったが、たしかに、ヨーケ・バン・ビューセコム（オランダ）、キルステン・ラーセン（デンマーク）、カレン・ブリッジ（イングランド）、ジェーン・ウェブスター（同）といったところが横一線の感じだった。

ところがいざフタを開けてみると、ビューセコムは2回戦でスイスの新星、ブルーマにファイナルゲーム、セッティングの末、敗退。デンマークの大型新人ラーセンは意外にも1回戦でアクセルソンに敗れ、結局ベス



カールソン・ノーディン組（スウェーデン）

ト4に残ったのはウェブスターただ一人となった。

そのウェブスターもボリエッソンに敗れ、優勝はまったくノーマークのブルーマが獲得したのである。

22歳の〝アルプスの乙女〟は1回戦から決勝までの6試合に、何度も苦境に追い込まれながら強い意志でばん回し、ついにヨーロッパのトップについた。コーペンが欠場したとはいえ、今後の成長が楽しみなプレーぶりであった。

◆男子ダブルス

▽決勝

カールソン、ノーディン(S)
2
15 9 18
13 15 16
1
フローマン、キールストローム(D)

◆女子ダブルス

▽決勝

ウェブスター、ペーターセン(E)
2
15 15
13 8
0
ニールセン(D)

◆混合ダブルス

▽決勝

トレジェット、ペーターセン(E)
2
15 15
6 0
0
ウェングバーグ、ボリエッソン(D)

※国名略示／D＝デンマーク、B＝ベルギー、E＝イングランド、N＝ノルウェー、U＝ソ連、S＝スウェーデン、C＝スコットランド、I＝アイスランド、G＝西ドイツ、H＝オランダ、W＝スイス

HOT・INFORMATION すべりどめアレコレ

暑い季節になると悩まされるのが汗によるグリップのすべりです。ひどい場合にはラケットを放り投げるようなことにもなり、ちょっとでもグリップが不正確になるのは、イヤなもの。気にしているうちに負けてしまった、などということもあります。

その予防法。

まず一番普及しているのがグリップの部分にタオル地の「タオルグリップ」を巻きつけるもの。裏に接着剤がついてあり、色も各種そろっています。ただし、微妙なタッチが変わるのと、太さが変わってしまうので嫌う人もいます。

つぎはスポーティング・グラブ。ゴルファーを中心に広く使用されている手袋を利用するものです。これは好き嫌いがはっきりしているようで、気に入る人もいれば、絶対イヤだという人もいます。

最後は、ロージンバッグなどの使用。ロージンバッグは野球のピッチャーやバッターがよく使っており、バドミントンでもかなりの人が利用しています。同じ種類のもので「シュアグリップ」という輸入品（イギリス製）があります。液体ですが、手のひらに伸ばしてしばらくすると乾燥して粉状となります。芳香性でグリップをしっかりと安定させます。

まれにカブレる人もいますので、それぞれ試してみて、好みのものを見つけるのがよいでしょう。

注意をひとつ。ラケットを放り投げてはいけないというので、手首とラケットを伸縮包帯で結んでおいたところ、手を離れたラケットが勢いよく戻ってきて、顔面を直撃したという、笑うに笑えない例があります。くれぐれもご用心を！

ずらり、4店勢揃い。

渋谷店

230坪
760㎡の広々とした店内でゆったりショッピング。

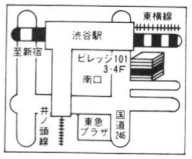


バドミントンコーナー



毎月曜日定休

東京都渋谷区桜ヶ丘町1-7(ヒレッシ101ビル3-4階) TEL03-464-9251～2〒150
●営業時間/午前10時～午後7時30分
●日曜・祭日は午後7時まで

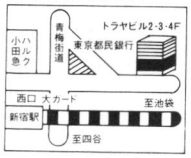


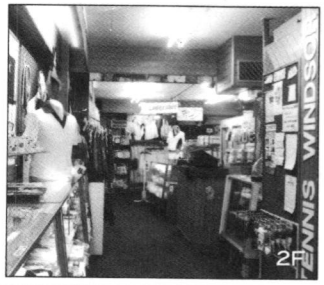
新宿店

落ち着いた雰囲気でお買いもの。各階それぞれの楽しさがいっぱい。

毎月曜日定休

東京都新宿区西新宿7-10-20(トラヤビル2・3・4階) TEL03-363-6848〒160
●営業時間/午前10時～午後7時30分
●日曜・祭日は午後7時まで







バドミントン・フロア

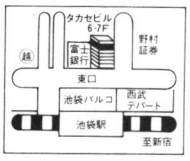


池袋店

つぶ揃いのテニス、バドミントン用品が店内にあふれんばかり。

毎月曜日定休

東京都豊島区東池袋1-1-4(タカセビル6・7階) TEL03-989-0401〒170
●営業時間/午前10時～午後7時30分
●日曜・祭日は午後7時まで







横浜店

ラケット、ウェア、シューズ……すべてに豊富な品揃え。選びやすい各コーナー。



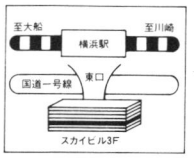


男性ウェア・コーナー



年中無休

横浜市西区高島町2-1 横浜駅東口(スカイビル3階)TEL045-453-1785〒220
●営業時間/午前10時～午後8時
●日曜・祭日も午後8時まで



日本最大のテニス・バド専門店
WINDSOR RACKET SHOP

(C)輪のマーク WINDSOR ウインザー ラケットショップ。

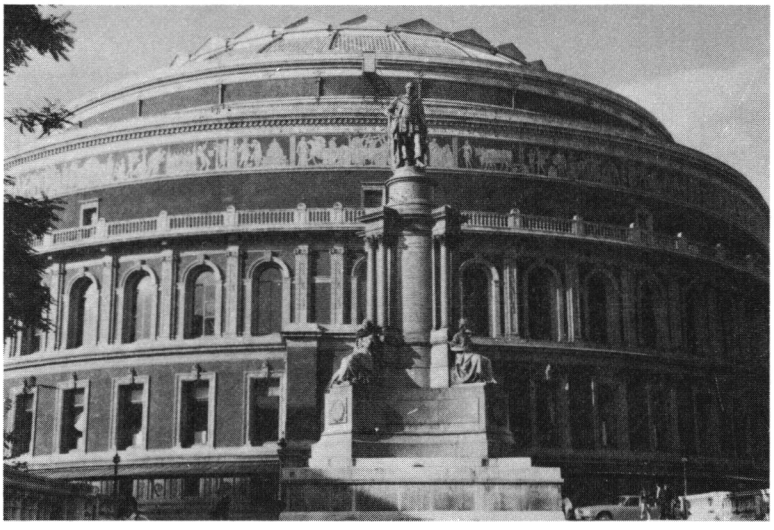
第２回世界オープン・マスターズ大会まであと１か月

見られるかRH（ハルトノ）・PP（プラカシュ）・LSK（リム・スイ・キン）の激突！

賞金アップ・混合ダブルスも加わって前人気は上々

優勝してユーバー杯防衛へはずみをつけたい日本女子

会場となるロイヤル・アルバート・ホール



バドミントン競技史上初めての〝賞金つき大会〟ということで注目を集めた「マスターズ・オープン」の第2回大会が約一カ月後に迫ってきた。

今年は会期を一日延長し、9月23日から27日までの5日間、種目も混合ダブルスを加えた5種目のタイトルが争われる。

会場は昨年と同じロンドンのロイヤル・アルバート・ホール。徹夜で入場券を求める人も出た昨年の結果に気をよくした主催者側は、「今年は、前回よりもずっと楽しいものにしてみせる」といっている。

まず、観客対策として、開催を一週間遅らせたのである。これは9月中旬にはクラブの行事が集中するからである。第二に、最近人気の高い混合ダブルスも加えた。昨年この大会を見た人々から、「ぜひ混合ダブルスも見たかった」という声が多かったことが、大きな引き金となった。

賞金も昨年の約1000万よりアップされることになるそうだ。前人気のほうも主催者の熱心なPRのおかげで上々とのことである。大会予定を刷り込んだ写真入りのクリスマスカードをファンに送ったり、機関誌をはじめ各種出版物に積極的に案内をのせるなど、わが国の関係者にも多少は勉強してもらいたいほどのハッスルぶりである。

参加予定選手とその横顔は次のとおり。

◎男子

1ルディ・ハルトノ（インドネシア）

全英選手権のシングルスを制すること8回、今年ジャカルタで開かれた第2回世界選手権でもシングルスを制し〝バドミントンの神様〟と呼ばれている。

2リム・スイ・キン（インドネシア）

〝人間速射砲〟の異名をとる猛烈な攻撃力は世界一。ただ精神面での弱さが問題。

3フレミング・デルフス（デンマーク）

77年全英、第1回世界選手権チャンピオン。テクニックでは世界で右に出る者がいない。賞金がかかると急にヤル気を出す〝ドライ〟な性格から、活躍が期待される。

4プラカシュ・パデュコーン（インド）

前回のマスターズ、80年全英チャンピオン。冷静そのもののオーソドックス・プレーヤー。

そのほか、

ベラワティ・ウィハルジョ



ルディ・ハルトノ



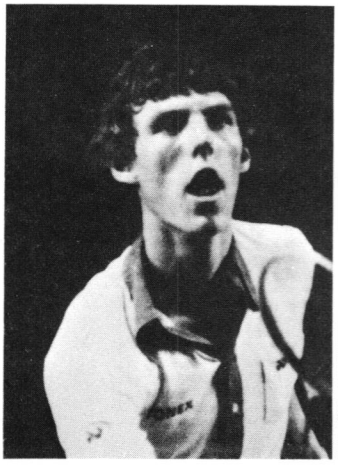
ノラ・ペリー



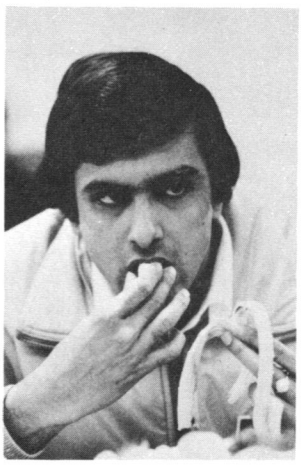
リム・スイ・キン



モルテン・フロスト・ハンセン



パデュコーン・プラカシュ



5クリスチャン・ハディナタ(インドネシア) 6モルテン・フロスト・ハンセン 7ステーン・スコブガード（以上デンマーク） 8ベント・フローマン 9トーマス・キールストローム 10ステューアー・ジョンソン（以上スウェーデン） 11レイ・スティーブンス 12マイク・トレジェット（以上イングランド） 13ビリー・ジリランド（スコットランド）が出場予定。

⊙女子

1ベラワティ・ウィハルジョ（インドネシア）
第2回世界選手権チャンピオン。やや荒けずりながら、迫力あるスマッシュは脅威。

2リーン・コーペン（デンマーク）
79年、80年全英、前回のマスターズ・チャンピオン。華麗なプレー、強い精神力の美人選手として幅広いファンをもつ。

3ノラ・ペリー（イングランド）
ご存知、名ダブルス・プレーヤー。80年全英のダブルス2種目制覇。第2回世界選手権のダブルスにも優勝。

4イバナ・リー・イン・ホー（インドネシア）
ベラワティに次ぐインドネシアの強力シングルス。デンマーク・オープンでコーペンを倒すなど、成長は目を見張るものがある。
そのほか、5ジェーン・ウェブスター 6カレン・プリッジ 7カレン・チャップマン（以上イングランド） 8イメルダ・ウィジョノ（インドネシア） 9リーサロッティ・ブルーマ（スイス）が参加する予定。
そして日本からは、**湯木博恵**を筆頭に、**近藤小織、徳田敦子、高田幹子、米倉よし子**が参加の予定。
ユーバー杯を来年に控え、日本女子の活躍を期待したいところ。

例恒 一流選手のマイ・ラケット



最近のラケット製造の技術革新には目を見張らせるものがあります。

10年ほど前の140グラムといったラケットは影をひそめ、ずっと軽量化が進んでいます。

初めてラケットを買い求める人はもちろんのこと、自分自身の手で〝これだ〟というものをつかむまでは、かなり迷うものです。

そこで、昨年も実施して好評だった「ラケット・アンケート」を今年も行ないました。

トップクラスの選手たちがどんなラケットにどんなガットを張って使いこなしているか、ぜひ参考にしてください。

アンケートの内容は次のとおりです。

①使っているラケットのフレームは、ウッド・アルミニウム・カーボンのうちどれですか?

②ラケットの重量は、100g以下、100~110g、110~120g、120g以上のうちどのくらいですか?

③グリップの太さは、細い、中ぐらい、太いもののうちどれですか?

④グリップにはタオルグリップを巻いたり、すべり止めのシュアグリップやロージンを使っていますか?

⑤ラケットのバランスは、トップヘビー(フレームに重心が近い)、トップライト(グリップに重心が近い)、バランス(中ぐらい)のうちどれですか。

⑥ガットはナイロンですか、それともシープですか?

⑦ガットは機械張りですか、それとも手張りですか?

⑧ガットの張りぐあいは、極力強く、ふつう、弱くのうちどのくらいですか?

⑨試合時には、ラケットを何本用意しますか?

⊙男子プレーヤー

1小島一平(ラケットショップ元町)

①アルミフレーム②110~120g③太④タオルグリップ使用⑤トップライト⑥フランス製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨5~6本

2池田信孝(電電東京)

①アルミフレーム②110~120g③中④レザーを張り替えて使用⑤トップヘビー⑥フランス製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨6本

3梅野尾昌一(ヨネックススポーツ)

①アルミフレーム②110~120g③太④タオルグリップ使用⑤トップライト⑥フランス製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨5~6本

4今井茂満(河崎ラケット)

①ウッドフレーム②110~120g③中④タオルグリップ使用⑤トップライト⑥イギリス製シープ⑦手張り⑧ふつう⑨3本

5斉藤敏行(河崎ラケット)

①アルミフレーム②110~120g③太④タオルグリップ使用⑤バランス⑥イギリス製シープ⑦手張り⑧極力極く⑨4本

6田所光男(電電東京)

①アルミフレーム②100~110g③中④グリップエンドだけタオルグリップ使用⑤トップヘビー⑥フランス製シープ⑦試合時は機械張り、ふだんは手張り⑧強力強く⑨5本

7尾崎幹雄(電電東京)

アルミフレーム②100~110g③中④タオルグリップ使用⑤トップライト⑥フランス製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨

5本

8 銭谷欽治（河崎ラケット）
①カーボンフレーム②100～110g③太④グリップエンドを高くしたうえで、その上から全体にタオルグリップを巻く⑤トップライト⑥フランス製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨4～5本

9 飯野佳孝（ヨネックススポーツ）
①アルミフレーム②100～110g③太④タオルグリップ使用⑤トップライト⑥試合時はフランス製シープ、ふだんはナイロン⑦手張り⑧極力強く⑨5～6本

10 土田証雄（電電東京）
①アルミフレーム②100～110g③太④タオルグリップとロージン併用⑤トップライト⑥フランス製シープ⑦機械⑧極力強く⑨8本

11 辻敏弘（ヨネックススポーツ）
①ウッドフレーム②110～120g③中④タオルグリップ使用⑤トップヘビー⑥ナイロン⑦機械⑧ふつう⑨5本

12 中井基夫（河崎ラケット）
①アルミフレーム②110～120g③中④タオルグリップ使用⑤バランス⑥ナイロン⑦手張り⑧弱く⑨3本

13 角田重男（河崎ラケット）
①アルミフレーム②110～120g③中④タオルグリップ使用⑤バランス⑥フランス製シープ⑦手張り⑧ふつう⑨3～4本

14 長谷川博幸（ヨネックススポーツ）
①アルミフレーム②100g以下③中④タオルグリップ使用⑤トップヘビー⑥ナイロン⑦手張り⑧極力強く⑨4～5本

15 宮森庄吉（電電東京）
①アルミフレーム②100～120g③細④タオルグリップ使用⑤トップライト⑥ナイロン⑦手張り⑧極力強く⑨4本

16 林田草樹（ヨネックススポーツ）
①アルミフレーム②110～120g③中④タオルグリップ使用⑤バランス⑥ナイロン⑦手張り⑧ふつう⑨3本

17 西山博司（中央大学）
①アルミフレーム②100～110g③太④タオルグリップ使用⑤トップライト⑥フランス製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨4～5本

⊙女子プレーヤー

1 湯木博恵（河崎ラケット）
①カーボンフレーム②100～110g③細④夏だけ紙テープをグリップエンドに巻いています。冬はしていません。皮の感覚が好きです⑤トップライト（比較的）ですが、全体的なバランスで決めています⑥イギリス製シープ⑦手張り⑧ふつう⑨4～6本

2 梅野尾悦子（ヨネックススポーツ）
①アルミフレーム②100g以下③細⑤トップライト⑥フランス製シープ⑦手張り⑧ふつう⑨3～5本

3 土田美加（ヨネックススポーツ）
①アルミフレーム②100～110g③太④タオルグリップ使用⑤トップライト⑥フランス製シープ⑦機械⑧極力強く⑨6本

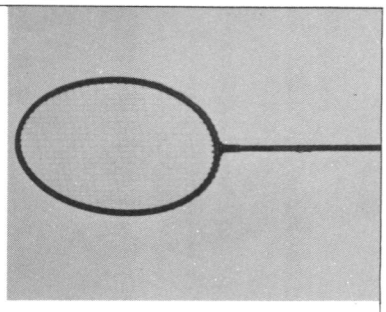
4 飯野裕子（ヨネックススポーツ）
①アルミフレーム②100～110g③細④そのまま⑤バランス⑥フランス製シープ⑦手張り⑧ふつう⑨3本

5 端洋護（河崎ラケット、旧姓千葉陽子）
①アルミフレーム②100～110g③中④既製のままですが太さを特注しています⑤トップライト⑥フランス製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨6本

6 谷美津代（サントリー）
①アルミフレーム②100～110g③太④タオルグリップ使用⑤バランス⑥フランス製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨5本

7 徳田敦子（サントリー）
①アルミフレーム②100～110g③中④レザーのまま⑤バランス⑥フランス製シープ⑦両方⑧極力強く⑨5～7本

8 近藤小織（河崎ラケット）
①アルミフレーム②110～120g③中④タオルグリップ使用⑤トップヘビー⑥フランス



〔注〕ラケットのフレームにはウッド（合板）、アルミニウム合金やステンレスなどのメタル、そしてカーボングラファイトを使用したものが主流となっています。
またシャフトの部分も、メタル、アルミ、カーボングラファイトのものがあり、それぞれのフレームとシャフトの組合せにより、重量、柔軟さ、打球感がかなり変わってきます。
カーボングラファイトというのは炭素繊維を巻きつけたり編んだりして成型したもので、従来のメタルに比べて軽く、反発力が強いのが特徴です。ゴルフクラブのブラックシャフトと呼ばれるのもこれです。

製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨国内5本、海外10本

⑨高田幹子（サントリー）
①アルミフレーム②100g以下③中④タオルグリップ使用⑤バランス⑥フランス製シープ⑦手張り⑧ふつう⑨3～4本

⑩渡辺多喜子（河崎ラケット）
①アルミフレーム②100～110g③細④エクセーヌレザー使用⑥フランス製シープ⑦手張り⑧ふつう⑨3～4本

⑪米倉よし子（電電東京）
①アルミフレーム②100～110g③中④グリップエンドにタオルグリップをふた巻きして使う。そのほうがすべらない⑤バランス⑥フランス製シープ⑦手張り⑧ふつう⑨4～5本

⑫河村茂美（三洋電機）
①アルミフレーム②100g以下③細④タオルグリップ使用⑤バランス⑥ナイロン⑦手張り⑧極力強く⑨4本

⑬東海林文子（サントリー）
①ウッドフレーム②100～110g③中④タオルグリップ使用⑤バランス⑥ナイロン⑦手張り⑧ふつう⑨6本

⑭原口恵子（サントリー）
①アルミフレーム②100g以下③中④タオルグリップ使用⑤バランス⑥ナイロン⑦手張り⑧ふつう⑨4～5本

⑮関根和子（ヨネックススポーツ）
①アルミフレーム②110～120g③太④タオルグリップとロージン併用⑤バランス⑥フランス製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨5本

⑯沢内真由美（河崎ラケット）
①アルミフレーム②100～110g③細④タオルグリップ使用⑤トップライト⑥フランス製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨4～5本

⑰高岸陽子（河崎ラケット）
①アルミフレーム②100～110g③細④グリップテープ使用⑤トップヘビー⑥フランス製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨6本

⑱石田ひとみ（ヨネックススポーツ）
①アルミフレーム②100g以下③細④そのまま⑤トップライト⑥フランス製シープ⑦手張り⑧ふつう⑨6本

⑲北田スミ子（四条畷学園短大）
①アルミフレーム②100～110g③中④タオルグリップ使用⑤トップヘビー⑥ニュージーランド製シープ⑦手張り⑧極力強く⑨5本

⑳大塚ソノエ（ヨネックススポーツ）
①アルミフレーム②100～110g③中④タオルグリップ使用⑤バランス⑥シープ⑦手張り⑧極力強く⑨4本

㉑平久美子（三洋電機）
①アルミフレーム②100g以下③細④タオルグリップ使用⑤トップヘビー⑥ナイロン⑦手張り⑧ふつう⑨3～4本

HOT・INFORMATION
ぶつく＝ホビー&スポーツ



「手づくりを楽しむステンドグラス」内藤修著・文化出版局（03－370－3111）刊AB判104頁・2800円

◆

ステンドグラスというのは色ガラスの小片を、鉛のリボンでつなぎ合わせたもので、教会の窓や、装飾用のランプシェードなど、光線と組み合わされて美しい色彩をつくり出すものです。

最近は静かなブームで、鎌倉や軽井沢などのアクセサリーショップでは、ブローチやペンダントなど人気が高くなっています。

そして〝手づくり〟を楽しむ人も多くなり、通信教育も始まっています。ハンド・クラフトというと、家庭の主婦が中心ですが、ステンドグラスは男の人たちにも、広く浸透しているようです。ウインドーパネルなど〝豪快〟なものをつくり出せるのが、その魅力の一つになっているからでしょう。

この本は、まったく初めての人にもとまどうことなく楽しめるように、準備から基本技術、道具、そして制作の実際まで、ていねいにわかりやすく解説してあります。とくに、別冊として、実物大の型紙14点が添えられているのも大変に便利です。

写真パネルにプレー中の写真を入れれば、あなたの姿はさらに引き立つでしょう。また、ちょっと工夫をこらして、ラケットケースやキャリングバッグにつけても、小さなアクセントになるのではないでしょうか。

■出版案内

バドミントン界編集部

お申込みは巻末とじ込みの振替用紙で、お近くの郵便局からどうぞ

ガッツ・バドミントン

オールジャパン男子シングルスでV8をなしとげた日本最強の〝ガッツ〟小島が、そのすべてをさらけ出した書。日本図書館協会選定図書――!!

★著者紹介★

小島一平（コジマ　イッペイ）は、神奈川県立緑ヶ丘高校、中央大学卒。高校時代はインターハイ・シングルス2位だったが、大学に入ってからメキメキ実力をつけ、昭和41年から昭和50年の間に、オールジャパン・シングルス優勝8回、同ダブルス優勝4回という、わが国最高の記録を残している。全英選手権でも単複3位のほか、デンマーク・オープンでは単複に優勝している。

ヨネックススポーツを経て、現在はラケットショップ元町常務取締役。

限りなき挑戦

小島一平著

勝利へのガイドブック!!

好評発売中!!

菊倍判（225ミリ×295ミリ）

定価2000円（送料240円）



〈本書の内容〉

第Ⅰ部　体当たり半生記

1バドミントンとの出会い／2トップ・プレーヤーと接する／3オールジャパンを制す／4限りなき挑戦

第Ⅱ部　実戦アドバイス

1方法よりも意欲だ／2体力づくりに近道はない／3より速く、より高く、より前で

第Ⅲ部　わがライバルたち

1日本最高のシングルス・プレーヤー（秋山真男）／2団体戦に燃えた男（本間順次）／3夢ではない〝世界一〟（銭谷欽治）／4もの静かな全英チャンピオン（タン・アイク・ハン）／5デンマークの暴れん坊（スヴェン・プリ）／6史上最強の天才プレーヤー（ルディ・ハルトノ）

第Ⅳ部　主要大会記録・ルール

トマス杯大会／ユーバー杯大会／全英選手権大会／デンマーク・オープン大会／世界選手権大会／全日本総合選手権大会／競技規則／審判用語

★連続写真；小島一平、銭谷欽治、中井基夫、長谷川博幸、西山博司による11フォームを収録!!

■出版案内

バドミントン界編集部

お申込みは巻末とじ込みの振替用紙で、お近くの郵便局からどうぞ

スターティング・バドミントン

バドミントン史上最強の天才女子プレーヤーが、その体験をもとに、初心者・中級者向けにわかりやすく、具体的に解説した入門書の決定版――!!

★著者紹介★

ジュディ・ハッシュマン（Judy Hashman）は、アメリカを代表して20年間も第一線で活躍したJ・F・デブリンの娘として生まれる。全英選手権において、シングルス優勝10回、ダブルス優勝7回をとげている。また、アメリカ代表選手として14年間活躍、全米オープンでは単複にそれぞれ12回も優勝している。



これから始める人へ

ジュディ・ハッシュマン

後藤忠弘訳

すぐに役立つ決定版!!

好評発売中!!

指導者のハンドブック

B5変形判（182ミリ×205ミリ）

定価1200円（送料160円）

〈本書の内容〉

1　ラケットを持つ前に

バドミントンは楽しい／投げる力が基本／さあ、コートに出よう ほか

2　ストローク入門

ラケットの握り方／バックハンドのグリップ／スナップを十分にきかせる／ラケットの振り方／バックスイング／フォワード・スイング／フットワーク／ストロークを身につけるための練習／ネットプレーのための練習 ほか

3　クリアーとドロップ

クリアー／オーバーヘッドの場合／アンダーアームの場合／ドロップ・ショット ほか

4　サービスの基本と上達法

ハイ・サービス／ハイ・サービスのテクニック／ショート・サービス／打点は高く、フライトは低く／その他のサービス ほか

5　バックハンドを身につける

アンダー・バックハンド・ストローク／ハイ・バックハンド・ストローク／ハイ・バックハンドのコツ／バックハンドを練習する時のポイント ほか

6　ウェアと用具

用具の四原則／シューズ／上着／ラケット ほか

7　ネバー・ギブアップ

準備にベストを尽くす／自分が苦しい時は相手も苦しい／「もし……すれば」は禁物／目に見えない敵に勝つ／いくつもの練習を組み合わせる ほか

8　集中力と精神力

〝勝つ〟信念が勝利をよぶ／チャンスのくるまで粘りつづける／目標をしっかり持つ／〝読み〟のできるプレーヤーに／未知に挑戦する喜び ほか

9　コンディションの調整

うまくなるための要素／ランジングの練習／実力あるのみ／スタミナのもとは食事 ほか

10　パターン練習

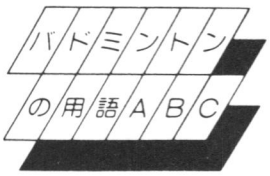
練習は試合以上のものを／精神のスタミナを／ハッシュマン式パターン練習／半面練習 ほか

11　基本的な戦術

シングルスの戦術／サービスに安定性を／高度なことはやらなくてよい／タテにゆさぶる／ダブルスの戦術／一にも二にも攻撃／苦しくても〝考えた配球〟を ほか

★日本の実情に合わせて樹野尾昌一・悦子夫妻がワン・ポイント・アドバイス!!

★連続写真；ルディ・ハルトノ、リム・スイ・キン、パデュコーン・プラカシュ、スヴェン・プリら7フォームを収録して、さらにわかりやすくなっています!!



後藤忠弘／編

Gの項

game　ゲーム。幅の広い言葉だが、バドミントンでは、ふつう①試合（マッチ＝match）を構成するための、得点の中間単位②一般的な意味で「試合」――のどちらかの意味で使われることが多い。

①バドミントンでは、セッティングが行われなかった場合、女子シングルスなら11ポイント（point＝点）その他の種目なら15ポイントを、一方のサイドが取るまで続けられる，試合の中の中間の区切り。さらに一方が２ゲームを取れば、試合（マッチ）が成立する。

バドミントンに近い球技の場合、卓球は「ポイント→ゲーム→マッチ」で、バドミントンと同じような試合構成。テニスは、ゲームの上にセットという単位があって「ポイント→ゲーム→セット→マッチ」の構成となっている。ところが、このテニスの試合方法に影響されてか、バドミントンのプレーヤー、その他関係者の中には「ゲーム」という言葉を使うべき所に「セット」を使う（たとえば、第１ゲームという代わりに第１セット、フル・ゲームというべきなのにフル・セット、など）人が少なくないので、注意を要する。

②一般にスポーツ競技では「一つの試合」(a single contest）を表わすのに、マッチまたはゲームという言葉が最もふつうに使われている。

バドミントンは、前述①項のように「ゲームが集ってマッチ」」を構成する競技なので「バドミントンの試合」という場合はa badminton matchというのが正しいように思われる。ところが、そういういいかたもないわけではないだろうが、実際にはa badminton game; a game of badomintonとかいうのがふつうで、これはテニスなどにも当てはまる。

では、何の競技がゲーム、何の競技がマッチで呼ばれるのか、というと、これがなかなか単純ではなく、日本人にはなじみにくい。そこで、念のため「ゲームの定義」だけを（マッチについては、その項で後述する）例によってWebster's Sports Dictionaryから引用してみる。ただし、原文は長いので拙訳による日本語で紹介するにとどめる。

「①スポーツ競技であって、定められたルールにもとづき、参加者（またはチーム）が直接、相対してプレーし、ボール、パック、シャトル、リング、馬蹄等を、投げ、打ち、ころがし、運び、または蹴るなどして得点、または逆に相手の得点をはばむ類のもの。

②スポーツ競技で打って、一方が一定の回数を終える（野球、ボウリングなど）か、決められた競技時間が尽きる（バスケットボール、サッカーなど）か、または特定のスコアに達した（バドミントン、馬蹄投げなど）ことをもって終了する一つの試合。」

ところで、バドミントンでは、一つの試合が終了すると主審が「ゲーム・セット。マッチ・ツーA君、２－１」というようにコールすることになっている（日本バドミントン協会審判用語による）。しかし、実はこのゲーム・セットは日本語である。

ジャパン・タイムス刊『ちょっと気になるスポーツ英語』で、著者の羽仁翹同紙編集局長は、野球の試合からこの言葉を採り上げ「試合は終わりました、ならThe game is overであり（中略）set（セットがsetと仮定しての話だが）に終了の意味はない」と述べている。そして多分、この語源はテニスの審判のコールから流用されたのではないか、と推理している。

（43ページへつづく）

grain グレイン。穀物の粒ということから、極微量を意味し、さらに微量を測るための最軽量単位となった。ふつうは粉薬などを測るに用いるが、バドミントンではシャトルコックの重量を、この単位で表わす。1グレインは0.0648gに相当し、IBF（国際バドミントン連盟）競技規則ではシャトルの重さを「73から85グレイン」と定めている。日本バドミントン協会の競技規則では、これはグラム換算で「4.73g～5.50g」と表記されている。

grip グリップ。グリップは高校生なら知っているはずのgrasp（グラースプ）と同じ語源で、ものを「つかむ」そこから発展して「意味、概念などを把握する」意味の言葉。スポーツでは「握る」意味で、次の三つのどれかの意味で使われる。

①動詞として使い、ラケット、バット、クラブ、スティックなどを「握る」。

例 Don't grip the racket tightly.（ラケットをきつく握りしめてはいけない）。

②前記用具の「握り方」。バドミントン・ラケットの握り方には「イースタン・グリップ」「コンチネンタル・グリップ」「ウェスタン・グリップ」などがあるが、今日では、フォアハンドとバックハンドの時には、それぞれ握り方を変える「イースタン・グリップ」が最も便利で有利とされている。

③前記用具の「握り」の部分。ラケットの握り部分の太さは各種あり、自分に適したラケットは、全体の重さとバランスのほか、このグリップの太さを判断に入れて決めなければならない。細すぎても太すぎても、ラケットは振りにくく，打球で適正な力が入らなかったり、シャトルに押し負けたりする。

groove グルーブ。バドミントンに関係ある用法としては、大別して二つあるが、本来はレコードに刻まれたミゾ、またはミゾをつける（動詞）意味である。これから発展して「同じところを何べんも通る」すなわち、「きまった手順の繰り返し」の意味となった。

このような意味でスポーツ用語として応用されるようになったのはこの数年来のことらしく、日本最大の英和辞典「ランダムハウス日本版（昭49、小学館）」や「アメリカ俗語辞典・昭和50、研究社」「アメリカ新語辞典・昭53、研究社」にも収録されていない。

スポーツの用法は①そのプレーヤーが得意（好み）とするプレーのリズムや型。

例 He hasn't found his groove yet.（あの男はまだ自分の“型”を持っていない）。

②ある技術を身につける。熟練する。

例 Grooving the basic strokes is essential.（基本のストロークをみがくことが肝心です）。

gut ガット。広く誤用されている言葉である。ふつう、ガットといえば英語ではcatgut（キャットガット＝動物の腸線）のことである。念のため辞書（The Randam House Dictionary of the English Language）を引用してみると、

“catgut a strong cord made by twisting the dried intestines of animals, as sheep, used in stringing musical instruments and tennis rackets, for surgical sutures, etc.”（乾燥させた、羊など動物の腸をより合わせて作った強力なひも。楽器やラケットの張り糸、外科手術の縫合糸などとして用いられる）。

もうひとつ、Webster's Sports Dictionaryも簡単に次のように説明している。

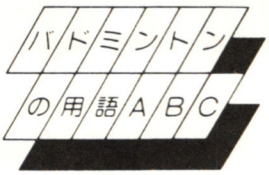
“**gut** catgut stringing rackets.”（ラケットを張るための腸線）。

ところが日本ではバドミントン関係者（テニスでも同様）のほとんどが「張り糸そのもの」を「ガット」と呼んでおり、日本バドミントン協会指導委員会が昭和40年に発刊した用語集でも「ガット（ストリング）＝ラケットに張る糸のことで、本来は獣腸よりの製糸の意であるが、わが国ではナイロンもシルクもガットと総称する」と述べている。

ラケットに張る糸の総称はストリングス（strings）であり、ガットはその1種類にすぎない。次の文はそれを簡単に説明している。

“There are two types of racket strings, man-made and natural. Man-made fibres are considerably stronger and far cheaper than animal gut.”（Starting Badminton, by J. Hashman）（ラケットの張り糸には2種類ある。人工と天然のもので、人工繊維は動物の腸線より丈夫で値段も割り安だ。）

（Gの項終わり）



後藤忠弘／編

（41ページからつづく）

たしかに、テニスではゲームが終われば「ゲーム・ツーだれだれ（game to So-and-so）といい、セットが終われば「ゲーム・アンド・セット・ツーだれだれ」試合終了では「ゲーム・セット・アンド・マッチ・ツーだれだれ」のようにコールする。バドミントンでも試合終了時は「ゲーム・アンド・マッチ・ツーA君」という方が理にかなっているのではなかろうか。

もし、ゲーム・セットが「ゲーム・イズ・セット」すなわちgame is setだとすると、いわゆる「セッティングに入る」意味になってしまうのではなかろうか。

ゲームには以上のほかにもいろいろな意味がある。

③一般に勝負ごと（カード、碁、将棋など）や、パーティなどでよく行われる遊戯類や子供の遊びなど。

④複数形にして使い「競技会」の意味。

例 Olympic Games, Asian Games, Commonwealth Games, Pan American Games（オリンピック大会、アジア大会、英連邦大会、パンアメリカン大会。いずれもtheがつく）。これは陸上、水泳、サッカーなど、複数競技の集合体という意味であり、動詞も複数形で受ける。

例 The 18th Olympic Games were held in Tokyo in 1964.（第18回オリンピック競技会は1964年に東京で開かれた）

⑤試合の形勢、結果。

例 The game is yours（君の勝ちだよ）。

⑥狩猟で仕止めた獣、鳥、魚などの獲物。日本語では「大試合」のつもりでビッグ・ゲーム（big game）ということがあるが、英語のビッグ・ゲームは「大きな獲物」のことである。

⑦このほか、トリックとか術策という意味もある。したがってゲームスマンシップ（gamesmanship）といえば「反則ではないが、きたない手を使うこと」となり、フェアプレーをいうスポーツマンシップ（sportsmanship）の逆の意味になる。

☞ match（マッチ）、set（セット）。

game plan ゲーム・プラン。文字どおり、ゲームに勝つための計画。元来はチーム競技での基本的な選手起用法や戦術のことだが、最近では個人競技でのゲームの組み立て、作戦展開の意味にも用いられている。

game point ゲーム・ポイント。リードしている側が、あと1点（1ポイント）とればそのゲーム（試合を構成する中間単位としてのゲームを指す）に勝つという状況、または、その状況下でプレーされるポイントのこと。

☞ match point（マッチ・ポイント）。

give ギブ。だれでも知っている英語のギブだが、これには名詞で別の意味があって「もののはずみぐあい、しなり方」のこと。たとえばgive of a racket（ラケットの弾性）のように使われる。英語の技術書には、まま出てくることがあるので、知っておくと便利。

good グッド。もちろん「よい」という意味から派生したもので“有効打”のこと。シャトル（またはボール）がコートの区域内（ライン上はコート内である）に落ちたとき、その状態のシャトルを指す。シャトルが「グッド」と判断される場合、主審は「イン」（入っている）とコールし、入っていない場合（ノー・グッド）は「アウト」とコールする。

オリジナルTシャツができました



☆特価 1200円

〔送料〕 1枚＝200円，4枚まで300円，8枚まで450円，9枚以上550円〔全国均一〕

サイズS，M，L

「バドミントン界」のオリジナルTシャツができました。

白地にブルーで，「バドミントン界」のマークと，Guts & Fair Playの文字をプリントしたものです。

定価は1500円ですが，愛読者の皆様には，1200円に割引きとなります。上記の送料をプラスして，巻末とじ込みの振替用紙に枚数とサイズを明記のうえ，お近くの郵便局からお申し込みください。 バドミントン界編集部

編集室から

▼ツユ明けとともに、うだるような暑さがやってきました。四国の善通寺では〝若人の祭典〟であるインターハイが開かれました。男女とも真夏の暑さに負けない奮闘ぶりでした。来月号で迫力ある写真とともに詳しくお届けいたします。

▼今月は、バドミントンの神様といわれるルディ・ハルトノの足跡をたどってみました。何度か第一線から退きながら、いつも劇的な復活をしています。今後どんな歴史をつくっていくのでしょうか。

▼ラケットの性能はまさに日進月歩です。一流プレーヤーの使用ラケットの調査をしました。ぜひ参考にして〝マイ・ラケット〟を発見してください。

▼お待ちかねの〝オリジナルTシャツ〟ができあがりました。白地にブルーでプリントしたさわやかなデザインです。お早目にお申し込みください。

▼本誌は皆様と一緒につくるものです。ぜひ「読者カード」をお寄せください。

バドミントン界 The Badminton World

1980年8月号 ©1980 通巻第130号

写真植字／サカキバラ写植
印刷・製本／根岸印刷

◇本誌の記事・写真等を許可なく転載・複写することを禁じます

定価＝300円 1年間予約購読料＝3000円(送料共)
振替＝東京8－10737

昭和55年8月15日発行
編集兼発行人／赤星三樹
発行所／赤星出版株式会社
東京都目黒区鷹番2－8－22－205 〒152
☎03－712－6952

小さな“コーチ”　これは便利!!　愛好者必読の手引き!!

バドミントン・ハンドブック

B6判横型・72ページ　定価600円

発売所：学校法人産業能率大学出版部　発行所：株式会社ホビーライフ

1873年、英国の名門貴族ビューフォート公が、領地グロースターシャーのバドミントン荘で恒例になっているパーティを開きました。ところが運悪く雷雨にみまわれ、人々はたいくつしてしまいました。

すると、インド帰りの士官たちが〝プーナ遊び〟を思い出し、シャンペンのびんから抜いたコルクに鳥の羽根を差し、テニスのラケットで打ってみせたのです。

これがきっかけで、この遊びは英国各地に広がり、エピソードにちなんで「バドミントン」と名づけられました。（本書第1章「バドミントンの歴史」から）

こうして始まったバドミントンは、いまや世界各地で楽しまれるようになり、日本も強国の仲間入りをしています。

本書は、その〝バドミントンの面白さ〟を知っていただくために、初心者向けにコンパクトにまとめたものです。とくに、コートの少ないサークルやクラブ、ママさんたちに役立つよう、ダブルスを中心に解説しました。

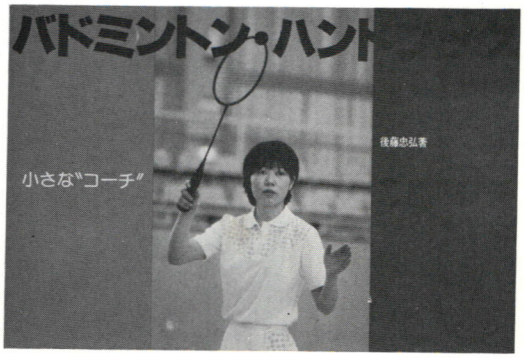
上達するために欠かすことのできない基本的ストロークのコツ、戦術をわかりやすく説明し、さらに最初はだれでもとまどうダブルスのサービス順については、図入りで、ていねいに解説してありますので、すぐ利用することができます。

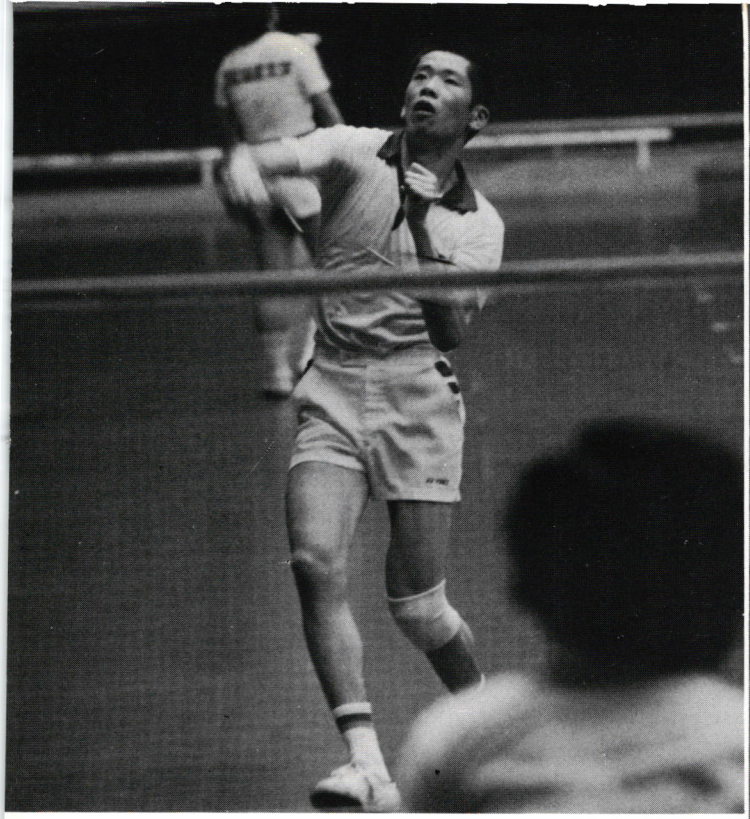
そして、ルール（競技規則）も、今年改訂になった最新のものを収録してあります。

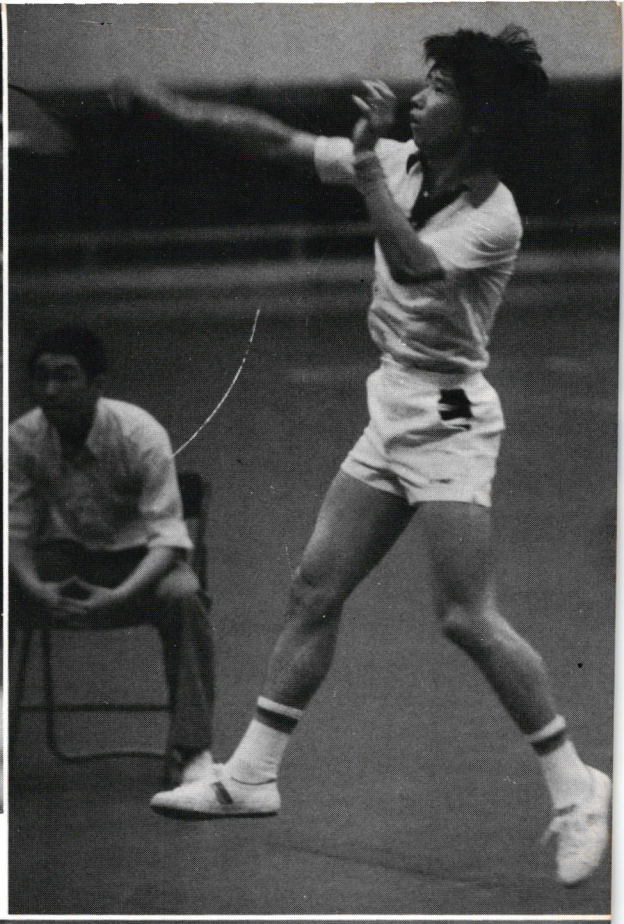
〈バドミントン・ハンドブック〉もくじ

1　バドミントンの歴史
2　世界の4大大会
3　日本協会主催大会
4　コート
5　用具について
6　試合の進め方
(1)試合の種別　(2)スコアリング　(3)セッティング　(4)トス　(5)サーブ権とその移動　(6)サービスとフォルト　(7)サービス・レシーブ　(8)ラリー中のフォルト　(9)レット
7　ダブルスのサーブ順
8　ストローク
(1)ストロークとは　(2)グリップ　(3)サービス　(4)オーバーヘッド　(5)ハイ・バックハンド　(6)サイドアーム　(7)アンダーアーム　(8)サービス・レシーブ　(9)ネット・ショット
9　基本の戦術
(1)ダブルス　(2)混合ダブルス　(3)シングルス
10　競技規則（1980年改訂版）

〈バドミントン・ハンドブック〉は，全国の書店で発売中です。もし，お近くの書店にない場合は，本誌とじ込みの〈バドミントン・ハンドブック申込書〉に，必要事項明記のうえ，お申し込みください。代金は，本書をお送りするさいに，専用の振込用紙を同封いたしますので，〝後払い〟でけっこうです。







MEN's SINGLES

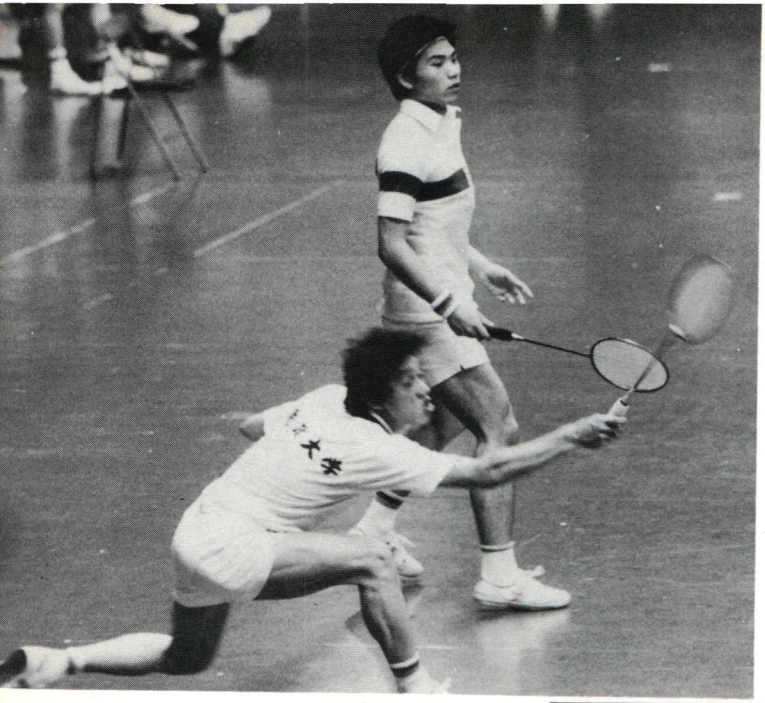
1980
7.1→7.8



THE
23rd

★

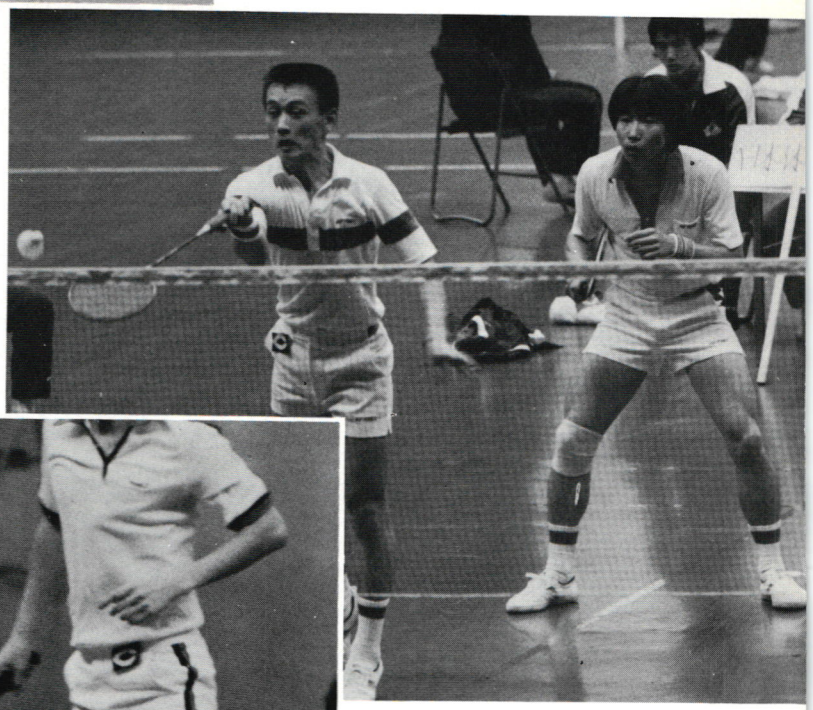
東日本学生選手権の熱戦から

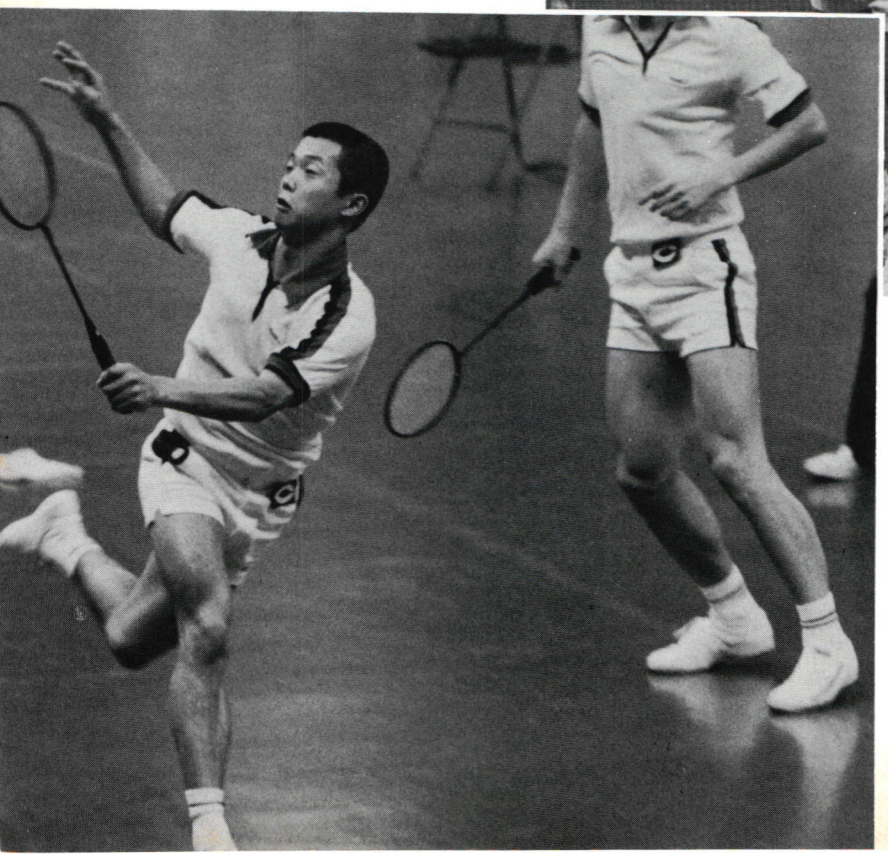


1980

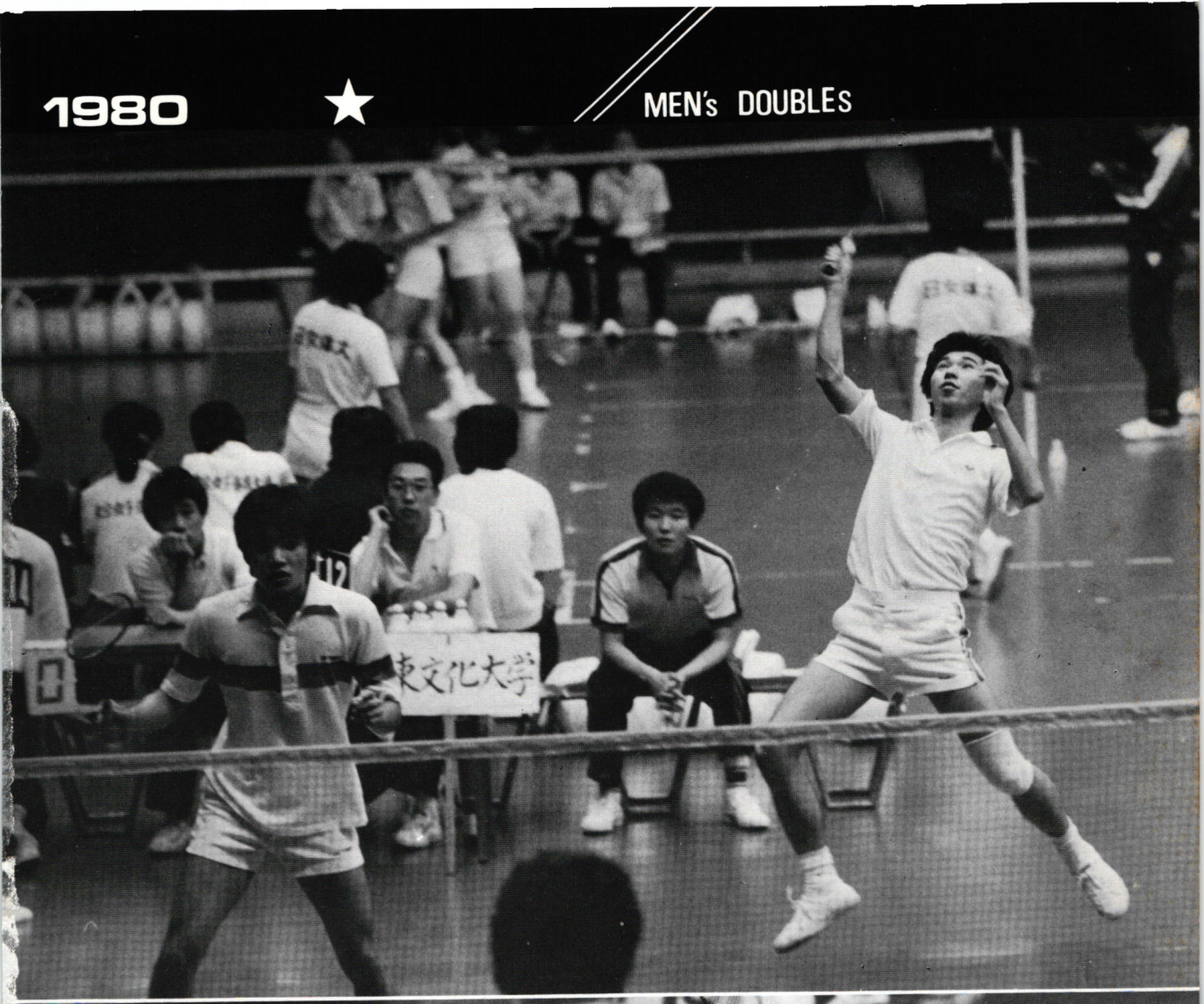
★

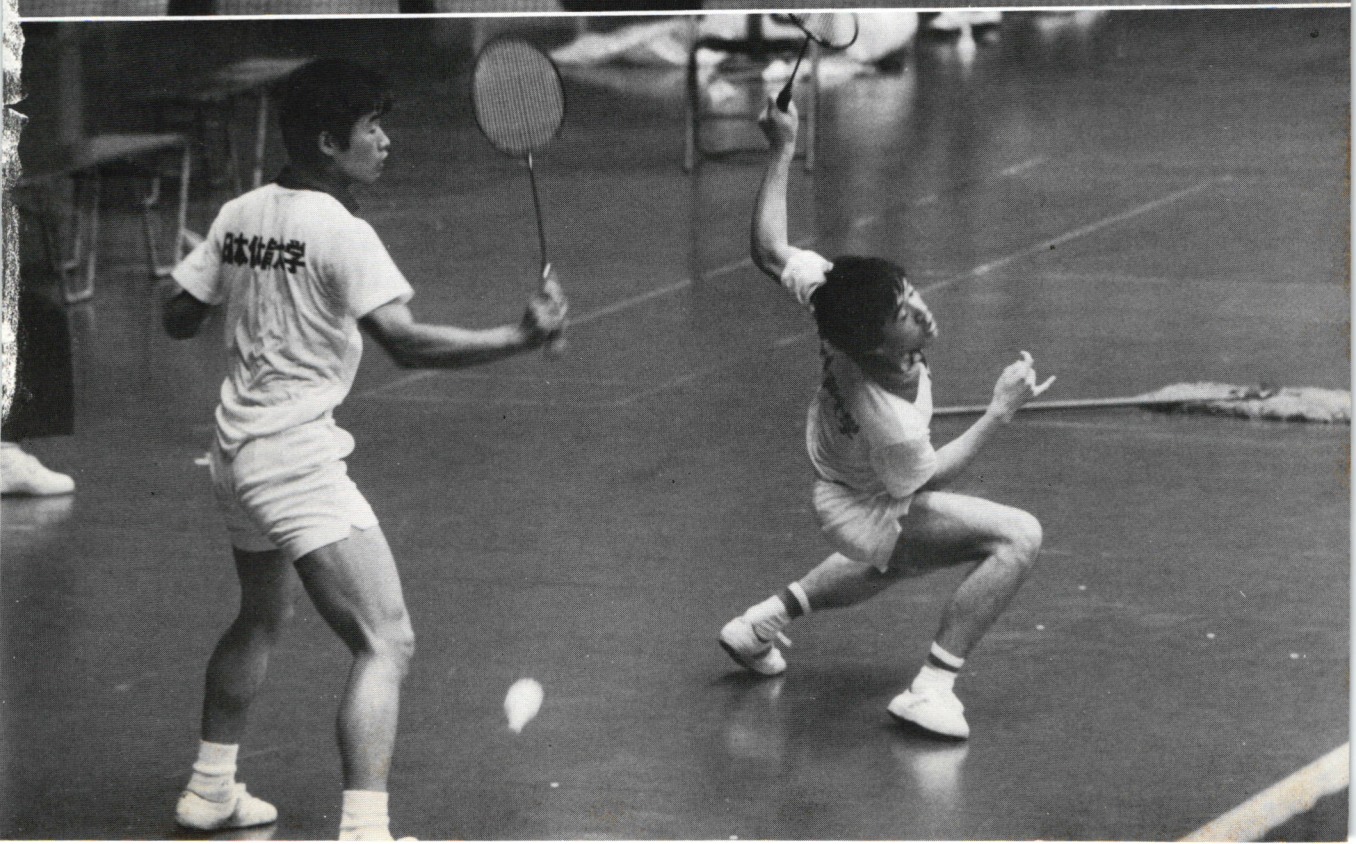
MEN's DOUBLES





1980 ★ MEN's DOUBLES







DÉFI

イタリアからColor Liberation最新版の到着。

新鮮デフィ、新発売。

正統コットンホワイトのぼく。ところが、きょうのパートナーは、イタリアから新着のデフィのポロ。伝統の優れた機能性に、ファッショナブルなイタリアンフィーリングをコーディネイトしたNewデフィとは！ 鮮やかなイタリアンカラーが、ときにローマの華麗となって、ときにフィレンツェの繊細となって、コートを舞った。きみは、コートのウィナーになる前に、恋のウィナーになってしまうぞ。

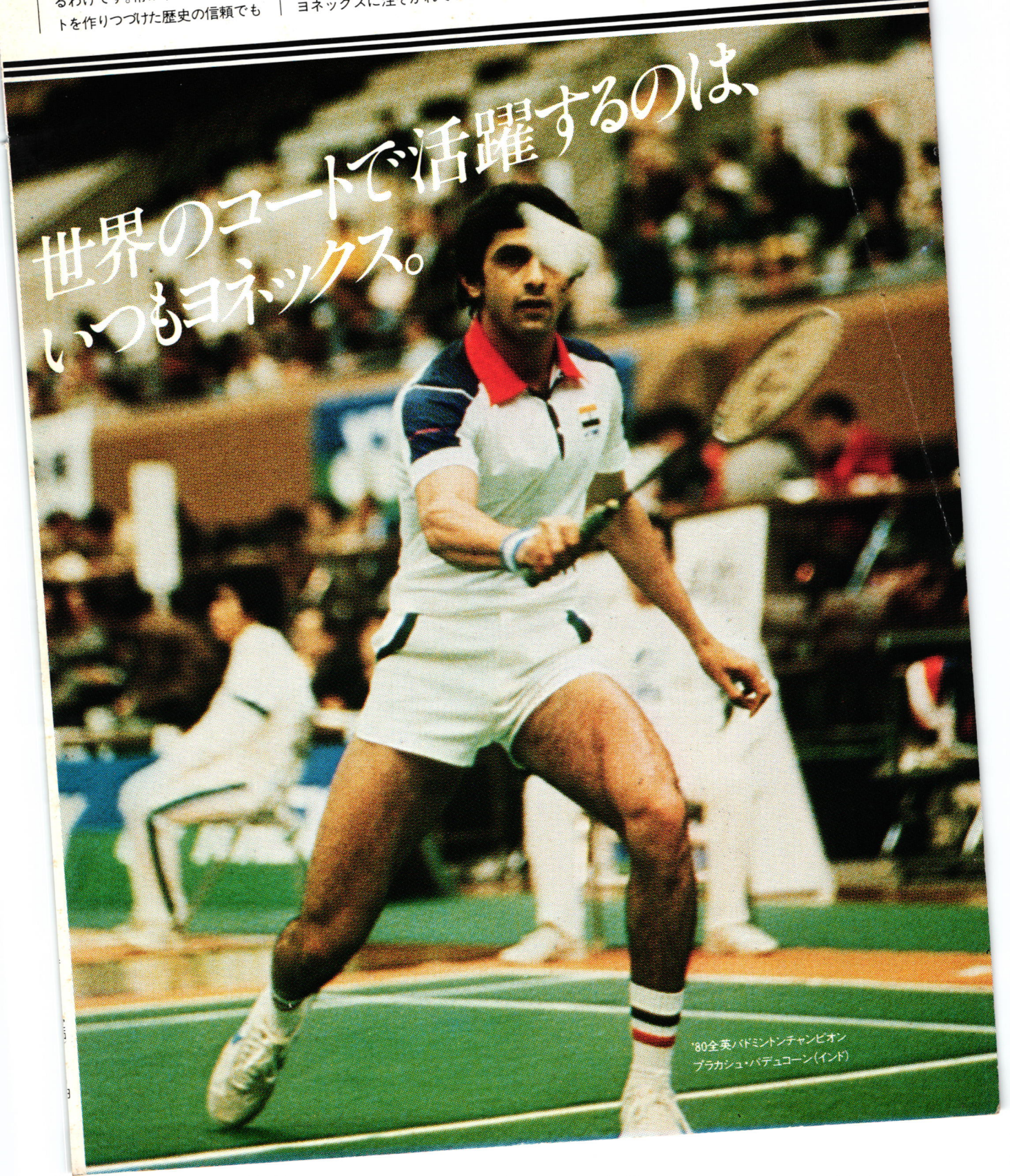
kawasaki

河崎ラケット工業株式会社

今、世界のコートで活躍する一流プレーヤーの4人のうち3人までがヨネックスのラケットで勝利をその手にしています。それはヨネックスの技術の真価の証明でもあるわけです。常に最先端のラケットを作りつづけた歴史の信頼でもあります。たとえばB-8500、カーボネックスは一つの壁とされていた100gを大きく破り、その超軽量と性能のシャープさで世界を興奮させました。バドミントンの未来の先取りです。いま、熱い視線がヨネックスに注そがれています。

YONEX®

世界のコートで活躍するのは、いつもヨネックス。



'80全英バドミントンチャンピオン
プラカシュ・パデュコーン(インド)